

56-1・2次隊

協力隊派遣受入希望調査表

昭和55年10月

NO. 2

加工・保守操作・土木建築部門

国際協力事業団

青年海外協力隊事務局

J/333.9
SE
56-1



56年度第1・2次隊協力隊員派遣受入希望調査表

No. 2

目 次

職 種	要請数	国 名	調査表の有無	ページ	職 種	要請数	国 名	調査表の有無	ページ	
201 陶磁器	1	フィリピン	有	109	322 電子機器	1	フィリピン			
	1	フィリピン	有	110		1	マレイシア	有	158	
	1	フィリピン	有	111		1	マレイシア	有	159	
	1	フィリピン				1	マレイシア	有	160	
210 竹工芸	1	スリ・ランカ	有	112		1	マレイシア	有	161	
	1	スリ・ランカ	有	113		1	マレイシア	有	162	
211 木工	1	タンザニア	有	114		1	マレイシア	有		
	220 板金	1	ガ ー ナ	有		115	1	バングラデシュ		
		1	ガ ー ナ	有		116	1	スリ・ランカ	有	163
221 鋳造	1	P.ニューギニア	有	117		1	チュニジア	有	164	
	1	フィリピン				1	ケ ニ ア	有	165	
223 溶接	1	ホンジュラス	有	118		1	ガ ー ナ	有	166	
	1	マレイシア	有	119	1	リ ベ リ ア	有	167		
240 印刷	1	バングラデシュ	有	120	1	ホンジュラス	有	168		
	1	スリ・ランカ	有	121	1	マラウイ	有	169		
	1	タンザニア	有	122	1	ケ ニ ア	有	170		
	1	タンザニア	有	123	2	西 サ モ ア	有	171		
311 工作機械	1	ホンジュラス	有	124	1	バングラデシュ	有	172		
	1	マレイシア	有	125	1	タンザニア	有	173		
312 冷凍機器	1	マレイシア	有	126	1	西 サ モ ア	有	174		
	1	マレイシア	有	127	1	ト ン ガ	有	175		
	1	バングラデシュ			1	ソロモン諸島	有	176		
	1	モロッコ	有	128	1	コスタリカ	有	177		
	2	マラウイ	有	129	1	フィリピン	有	178		
	1	リベリア	有	130	1	フィリピン	有	179		
	1	フィリピン			1	フィリピン				
	1	マレイシア	有	131	1	マレイシア	有	180		
	1	マレイシア	有	132	1	マレイシア	有	181		
	1	マレイシア	有	133	1	マレイシア	有	182		
31502 視聴覚機器	1	バングラデシュ			1	マレイシア	有	183		
	1	スリ・ランカ	有	134	1	バングラデシュ				
	1	チュニジア	有	135	1	バングラデシュ				
	1	マラウイ	有	136	3	ネ パ ー ル	有	184		
	1	マラウイ	有	137	1	チュニジア				
	1	ガ ー ナ	有	138	1	モロッコ	有	185		
	1	リベリア	有	139	1	ケ ニ ア	有	186		
	2	ホンジュラス	有	140	4	ケ ニ ア	有	187		
	1	モロッコ	有	141	2	タンザニア	有	188		
	1	モロッコ	有	142	1	タンザニア	有	189		
320 電気工事	1	タンザニア	有	143	2	マラウイ	有	190		
	1	タンザニア	有	144	1	マラウイ	有	191		
	1	タンザニア	有	145	2	マラウイ	有	192		
	1	リベリア	有	146	4	マラウイ	有	193		
	1	フィリピン	有	147	2	マラウイ	有	194		
	1	フィリピン	有	148	1	ザンビア	有	195		
	1	フィリピン	有	149	1	ザンビア	有	196		
	1	スリ・ランカ	有	150	1	ザンビア	有	197		
	1	ケ ニ ア	有	151	1	ザンビア	有	198		
	4	マラウイ	有	152	1	ザンビア	有	199		
321 電気機器	1	ガ ー ナ	有	153	1	ガ ー ナ	有	200		
	1	フィリピン	有	154	1	リベリア	有	201		
	1	フィリピン	有	155	1	西 サ モ ア	有	202		
	1	フィリピン	有	156	1	P.ニューギニア	有	203		
	1	フィリピン	有	157	2	マラウイ	有	204		
	322 電子機器	1	フィリピン	有	157	1	ケ ニ ア	有	205	
		1	フィリピン	有	157	1	ケ ニ ア	有	205	
32203 電子計算機	1	マラウイ	有	169	330 建設機械	1	ケ ニ ア	有	170	
	1	スリ・ランカ	有	163		1	西 サ モ ア	有	171	
	1	チュニジア	有	164		1	バングラデシュ	有	172	
	1	ケ ニ ア	有	165		1	タンザニア	有	173	
	1	ガ ー ナ	有	166		1	西 サ モ ア	有	174	
	1	リベリア	有	167		1	ト ン ガ	有	175	
	1	ホンジュラス	有	168		1	ソロモン諸島	有	176	
	1	マラウイ	有	169		1	コスタリカ	有	177	
	1	ケ ニ ア	有	170		1	フィリピン	有	178	
	2	西 サ モ ア	有	171		1	フィリピン	有	179	
340 船舶機関	1	バングラデシュ	有	172	341 航海術	1	フィリピン	有	178	
	1	タンザニア	有	173		1	フィリピン	有	179	
	1	西 サ モ ア	有	174		1	フィリピン	有	179	
	1	ト ン ガ	有	175		1	フィリピン	有	179	
	1	ソロモン諸島	有	176		1	フィリピン	有	179	
	1	コスタリカ	有	177		1	フィリピン	有	179	
	1	フィリピン	有	178		1	フィリピン	有	179	
	1	フィリピン	有	179		1	フィリピン	有	179	
	1	フィリピン	有	179		1	フィリピン	有	179	
	1	フィリピン	有	179		1	フィリピン	有	179	
350 自動車整備	1	マレイシア	有	180	351 航空機整備	2	マラウイ	有	204	
	1	マレイシア	有	181		1	ケ ニ ア	有	205	
	1	マレイシア	有	182		360 電話交換機	1	ケ ニ ア	有	205
	1	マレイシア	有	183			1	ケ ニ ア	有	205
	1	バングラデシュ					1	ケ ニ ア	有	205
	1	スリ・ランカ	有	134			1	ケ ニ ア	有	205
	1	チュニジア	有	135			1	ケ ニ ア	有	205
	1	マラウイ	有	136			1	ケ ニ ア	有	205
	1	マラウイ	有	137			1	ケ ニ ア	有	205
	1	ガ ー ナ	有	138			1	ケ ニ ア	有	205
1	リベリア	有	139	1	ケ ニ ア		有	205		
2	ホンジュラス	有	140	1	ケ ニ ア		有	205		

職 種	要請数	国 名	調査表の有無	ページ	職 種	要請数	国 名	調査表の有無	ページ
360 電話交換機	1	マ ラ ウ イ	有	206					
361 電話線路	2	ケ ニ ア	有	207					
381 無線通信機	2	ケ ニ ア	有	208					
	1	マ ラ ウ イ	有	209					
	1	マ ラ ウ イ	有	210					
	1	ザ ン ビ ア	有	211					
	1	ザ ン ビ ア	有	212					
382 送信機	1	タ ン ザ ニ ア	有	213					
401 土木設計	1	モ ロ ッ コ	有	214					
	1	マ ラ ウ イ	有	215					
402 土木施工	3	ネ パ ー ル	有	216					
	2	モ ロ ッ コ							
403 測 量	1	ネ パ ー ル	有	217					
	2	シ リ ア	有	218					
	4	ケ ニ ア	有	219					
	1	タ ン ザ ニ ア	有	220					
	1	マ ラ ウ イ	有	221					
410 建 築	1	モ ロ ッ コ							
	7	ケ ニ ア	有	222					
	1	タ ン ザ ニ ア	有	223					
	2	マ ラ ウ イ							
	3	マ ラ ウ イ	有	224					
	1	ガ ー ナ	有	225					
	1	西 サ ー モ ア	有	226					
41006 建築大工	1	ザ ン ビ ア	有	227					
41007 室内装飾	1	ス リ ラ ン カ	有	228					
41008 建築資材	1	ネ パ ー ル	有	229					
	1	ネ パ ー ル	有	230					
41009 建築模型	1	ネ パ ー ル	有	231					
420 造 園	1	モ ロ ッ コ	有	232					
	2	タ ン ザ ニ ア	有	233					
430 配 管	1	リ ベ リ ア	有	234					
	1	ホ ン ジ ュ ラ ス	有	235					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

201 陶 磁 器

記入昭和 53 年 4 月 1 日

調査者氏名 神谷 弘 司
北 垣 俊 夫

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派 遣 予 定
フィリピン共和国	(現地公用語) China Ware	(男) 1 人	訓練開始 年 月
	(日本語) 陶磁器—B, D(1, 2)	(女) 人	派遣予定 年 月
		(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配 属 先

イ. 配属先名称 (現地公用語): East Visayan School of Arts and Trades (EVSAT)
(日本語): 東エサヤ工芸学校

ロ. 隊員勤務先名称: 同上 日本語名称 (同上)

所在地: Dumaguete City 主要都市からの距離 (フィリピン) より 3 キロ

ハ. 事業規模及び内容: 教育文化省傘下の工芸学校で東エサヤ地域の代表的な工芸学校の一つである。小学校から大学まで有しているが中心は高校部と大学部で職業訓練教育である。電気科、電子科、自動車整備科、工作機械科、木工科等9科を有しており生徒数2000名、教職員数110名。

ニ. 設備概要: 敷地は4.25㎡と狭い。木工、工作機械、自動車整備科は歴史も古くアメリカの援助のおかげで設備はかなり充実している。

(2) 隊員の業務内容: 社団に於ける代表的良質粘土産出地エサヤ地域の窯業発展に専ら取り組む最終目標として、手始めに当校に陶磁科を新設し、地域住民の子供を教育する。

- ① 隊員の業務上の地位: インストラクター。
- ② 技術の範囲: 製造技術、釉薬技術、焼成技術、窯業技術等全般に亘る。粘土原料調達や釉薬の製造方法、試験結果等と現地人の焼土業者に教える。加圧成形の作成。
- ③ 業務の形態: 生徒に対する理論、実習の指導及び陶芸業者に対する同様の技術指導。
- ④ 対象者: 20歳から40歳までの技術水準、学歴は中卒以上。現在西エサヤにはない「カーン」は MSU-IT (イラン) の協力で他県の訓練生を招き予定。その他に当校に建築製図を専攻し、その後、建物の多少しかしたことになる (焼成技術 SK6まで経験) の「工芸学校卒業の Mr. LAPEZ (41) がいるが、当人は既に主任クラスであるため「カーン」にはならない。
- ⑤ 現地で利用すべき材料: 今年度予算から255000円の陶磁科材料購入のために準備しており現在何らかの購入工場の入明であるが購入リストはJOCVの職員が作成する予定。現在持っているのは電気窯 (8kw, 230V, Max. Temp. 2000°F, 容量 40" x 40" x 60", 積層式, American Art clay Co.) があるが、温度が安定しないため使用はできない。
- ⑥ 現場にはおらずに3国人及び日本専門家の配置状況: 直接専門家の配置はないが National Science Development Board 関係の日本専門家植野氏が時々この地域を視察に来る予定。
- ⑦ 使用する言語: 英語。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 新設申請。

良質の粘土が豊富に産出される東エサヤ地域の地場産業の育成が望まれている。市場は近くにセブ市にあり、このため期待は大きい。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

- ① 高技職業科又は窯業高校卒業以上。
- ② 釉薬から土の配合まで教えられること。
- ③ ロケの技術に本当に精通していること。
- ④ 窯業ができること (実際に日本で窯を築いたことがなくとも理論を度々にマスターして窯の設計、修正ができること……燃料はコークス、ガス等)。
- ⑤ 現地の陶芸業者も指導するので「釉、デール等」も含めた程度でよい。
- ⑥ 年齢 24 才以上。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表 **新保昭治**

201 陶 磁 器

記入昭和 55年 3月 18日

調査者氏名 北垣 俊夫

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
フィリピン共和国	(現地公用語) CERAMICS	(男) / 人	訓練開始 年 月
	(日本語) 窯業	(女) 人	派遣予定 56年 2,4月
		(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先 CERAMICS DEPT, MINDANAO STATE UNIV.
 1. 配属先名称 (現地公用語): ILAGAN INSTITUTE OF TECHNOLOGY (M.S.U.-I.I.T.)
 (日本語): ミンダナオ国立総合大学, イラガン工科大学 窯業科

ロ. 隊員勤務先名称: M.S.U.-ILIGAN INSTITUTE TECHNOLOGY (本語名称 (イラガン工科大学))
 所在地: ILIGAN CITY, LANAO DEL NORTE 主要都市からの距離 (市内より 北)

ハ. 事業規模及び内容: 1980年度 設立予定の窯業3年コースとセラミック規模は拡大される予定である。

現状としてはインストラクター10名 プラス faculty 1名で陶磁器及び耐火物の1年コースを南講している。

生徒数は年間20名, 現在まで100名が卒業。MSU-IITの規模としては他に電子電気, 自動車工

ニ. 設備概要: 南講しており 生徒数 総計 約 4000名程度

→ 別紙参照

(2) 隊員の業務内容: MSU-IITに於いて CERAMICS 3年コースを設立することに当面の課題であり, これに対するアドバイス等は隊員の業務とするが, 通常業務は以下のとおり。

1. 隊員の業務上の地位: CERAMICS CONSULTANT
2. 技術の範囲: 窯業全般 窯の構成(築炉)から製造及び分析まで(無機化学を含む)
3. 業務の形態: 隊員を直接手助けしてくれるのが Chair-man であり, Training Section と Research Section があり, 隊員はこの二つの Section を指導する。
4. 対象者及びカウンターパートの技術水準・学歴及び年令
 現在窯業科には6名のインストラクターがいる。その中3名は, 製造工場の技術者と高知能で研修を受けた。他の3名は, 化学, 物理の調査, 試験及び検査と耐火物等について JICA の集団コースで研修を受けた。全インストラクターの平均年令は 25 歳程度である。
5. 現地で利用出来る教材: 別紙設備概要を参照。
6. 職場に於けるオランダ人及び日本専門家等の配置状況: 無し。
7. 使用する言葉: 英語 及び ビサヤ語

(52/前)

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 北垣俊夫隊員の交替要請

JOCVが当プロジェクトへの協力活動を開始してから6年が過ぎた。この間陶磁器製造訓練を中心に3ヶ月コースから1年コースへと土台作りを行ない 約やく同大学の目標である窯業全般を教えられるアカデミックな学部の設立のための立案の段階に達した。今後この計画を実行に移してゆくうえで, JOCVの協力を求めている。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): 資格としては特にないが, 教育に関することなので本格的に窯業指導を受け, その指導経験のある人が望ましい。

しかし次の条件を満たすこと。陶磁器の材料(窯業全般), 原料分析等の面で(無機材料化学)粘土の(調査, 焼成) 調査及び製造に対する(物理的・化学的)に理解修得していること。

記入昭和55年8月15日

201 陶磁器

調査者氏名 神崎 修

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
フィリピン	(現地公用語) Ceramic Specialist (日本語) 陶磁器	(男) 1人 (女) 人 (どちらでも可) 人	訓練開始 5.56年4月 派遣予定 5.56年8月 受入期限56年10月迄に現地到着のこと
(1) 配属先 Provincial Development Staff Oroquieta City Misamis			
1. 配属先名称 (現地公用語):			
(日本語): ミサミオキエデンタル州開発職員			
ロ. 隊員勤務先名称: Ceramics Project Oroquieta 日本語名称 (和ヶ夕陶芸企画)			
所在地: Capital site Oroquieta City Misamis 主要都市からの距離 宿霧より50キロ			
ハ. 事業規模及び内容: 地場産業 (近くに Sibugon という工器造りの村がある) 振興のため、地元子弟の技術育成。将来 当プロジェクトと 陶磁器職業訓練所にするという構想を持っている。			
ニ. 設備概要: 1. プットミル 4台 架け、機械、電動ロクロ 2台、電気炉 実験用 4型 1基、低火度用電気炉 1基、倒置式薪窯 (1.5m ³ 建設中)、粘土用小型ミル 1基、押しロクロ 3台、その他 2. 年1回道具、計 (12) 列添字具等類			
(2) 隊員の業務内容:			
① 隊員の業務上の地位: Ceramics Consultant			
② 技術の範囲: 高火度釉 (1100℃以上) の使用、ロクロ成形技術を中心に、タイル等の建築業にも明るい事、薪窯の操作技術を要する。			
③ 業務の形態: カウンターパートを中心に Sibugon の子弟の技術教育 (ロクロ成形及び窯たき、高火度釉、主に灰釉を中心に) の調査等			
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準 学歴及び年齢: : 対象者 — Sibugon の子弟、中学卒業程度 (70年代後半から70年代後半) 程度の技術あり。 : カウンターパート — 女性 (26才) 日本で9ヶ月の技術訓練を受け、温飲45%程度、高卒			
⑤ 現地で利用出来る機材: 上記の設備及び、ムロ、粘り台、乾燥棚、建設機等の他に (薪焼窯、水ひたき、粘土用、灰土用、水道設備)			
⑥ 職場に於ける3國人及び日本専門家の配置状況: マニラに窯業の専門家 (CRD.C) がいる			
⑦ 使用する言語: ビサヤ語 (元地語)、英語、タガログ語 (公用語)			
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 上述の様に 将来 陶磁器職業訓練所を行う形にしたい構想がある。これは、地場産業 (Sibugon) の育成が最大の背景として、西が現在、この基礎作り段階で、今後これを更に発展させて行く。資料及び技術が期待されている。(神崎 修 隊員 52, 1, 1, 1 の交替要請)			
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):			
① 学歴～卒業後: 窯業高校卒業程度 或いは大学の専科卒業			
② 取得資格: タイル等の建築窯業の知識もある程度習得している事。			
③ 実務経験～年齢: 実務経験 3年以上、薪窯の操作が出来事、ロクロが急須が引ける事、高火度釉の調査が出来事。			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 55 年 9 月 4 日

201 陶 磁 器

調査者氏名 平 沢 昭 男

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
スリランカ	(現地公用語) Ceramics	(男) 人	訓練開始 年 月
	(日本語) 陶磁器	(女) 人	派遣予定 年 月
		(どちらでも可) / 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配 属 先

イ. 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Rural Industry Development, Dept of Small Industry
(日本語): 農村工業開発省小規模工業局

ロ. 隊員勤務先名称: Weligama Ceramics Center 日本語名称 (ワリガマセラミクスセンター)
所在地: Kumbalgama, Weligama 主要都市からの距離 (20ボより145キロ)

ハ. 事業規模及び内容: 小規模工業局は20ボを中心とし、主に島の南西部に Production Unit と称するセンターを有しており、陶磁器関係では20ボ一ヶ所に10軒のセンターがある。
(島の南部)に20ボ、北20ボ近郊に10軒のセンターがある。

ニ. 設備概要: 国道をまたぐ2棟の建物があり、351棟はつい最近開かれたばかり。粘土は土の上、機材は一切揃っている。

(2) 隊員の業務内容:

1. 隊員の業務上の地位: センターの長と同格。
2. 技術の範囲: 泥漿鑄造、口ワケ成形、絵付け等、陶磁器に関する全般的な知識と技術が必要。素人目ではあるが、町にはスリランカ製の食器、花瓶、コップ等の高い技術で作られたものが出回っている。装飾用陶器の類は、細業の数が限られているものの、デザイン、色調を単調なものから、次第の改良を加えられたものが出まわっている。
3. 業務の形態: センターのインストラクターに対する指導よりも従業員に対しては基本的な技術の高さを教えることに重点を置いて指導を行う。
4. 村長若しくはワグナー等: ワグナーは基本的な教育(10年)を終え、約20年の経験を持っている。一般従業員は今のところ女性が主で40人ほど、年齢は20才前後。
5. 現地で利用できる機材: 電気窯(1200℃) ホールミル、ワーミル、キックミル(蹴口ワケには足踏式と異なるといわれる)、現地器具は一切揃っている。
6. 働く国人等: 今のところ、いない。
7. 使用する言語: ミンハリ語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

現在でも十分に実用に使われる陶磁器を作っているにも拘らず、隊員派遣の要請があるのは、品質、生産性の向上を望んでいるからである。絵付けなどはまだ改良の余地があり、また、灰皿等のデザインにも10年前に比べてはるかに進歩している。このため、新しいデザインを開発して

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): 土、色、形状希望もっている。

学歴より技術を重視。上記業務を遂行できるよう、土の応用力も持っている隊員であればよい。単車免許を有すれば望ましい。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 55年 9月 4日

210 竹 工 芸

調査者氏名 平 沢 昭 男

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派 遣 予 定
スリランカ	(現地公用語) Bamboo Craft	(男) 人	訓練開始 年 月
	(日本語) 竹 工 芸	(女) 人	派遣予定 年 月
		(どちらでも可) 1人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配 属 先

1. 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Rural Industrial Development, Dept. of Small Scale Industry
(日本語): 農村工業開発省 小規模工業局

ロ. 隊員勤務先名称: Kuruwita Bamboo Center 日本語名称 (クルウワタ竹工芸センター)
所在地: Kuruwita, Ratnapur 主要都市からの距離 (コロンボより 90キロ)

ハ. 事業規模及び内容: 小規模工業局は、国内各地に Production Unit と呼ばれる生産工場を有しており、陶磁器、竹細工、藤細工等を作っている。これらの製品は省の別の局を通じて国内で販売し、輸出し、輸出している。

ニ. 設備概要: センターは建物は小さいが、材料は竹割材の剥材等すべて揃っている。

(2) 隊員の業務内容:

1. 隊員の業務上の地位: センターの長 Demonstrator と同様
2. 技術の範囲: 現在作っている製品は盛力が強いものである。ラマノシード等も作っているが、これも編み方が難しく、堅牢性を欠く。西ドイツへ輸出しているが、作りも粗く、これも輸出されているのは辛い難い。隊員は、現在作っている製品の品質向上のため、他の色々の製品の製作紹介と、指導を行う。
3. 業務の形態: 生産活動を行なっているセンターの Technical Advisor 的な役割を果すことになる。現段階では、2377-から1111...? センターで働いている26人の女性に指導しているが、隊員は、この2377-を指導しつつ、従業員の指導も行なうことになる。
4. カリキュラム等: 上記2377-から直接のカリキュラム等はない。10年間の基礎教育を終った後、7年間の経験を有する、年々28才の女性。
5. 現地で利用可能な材料: 調査者素人のこの材料の名前はわからないが、竹工芸用として今まで見て中ではかなり丈夫な物が揃っている。サト-製
6. 才3国人等: いない。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 7. 使用する言語: シンハラ語

このセンターには1960年頃日本人が来て竹工芸を教えた。在留時のカマコリがあれ、その後33才の時のカリマ-ハートにあっせと思われた人物が日本で研修を受け、帰国後センターで教えた。その後目を終った。それから以後は技術に進歩が見えなくなった。この33才の年齢の人は新聞を吹き込んでほしい。いい意味での要請である。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

学歴より技術を重視する。上記(2)-2の業務を行なうにはこの現地での需要に合ったものを開発できるように努力がほしい。年齢は25才前後のことが好ましい。特に揃った物はない。単車免許があれば望ましい。

日本青年海外協力隊派遣受入希望調査表

211 木 工

記入昭和 55 年 9 月 12 日

調査者氏名 江畑義徳 江

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
タンザニア	(現地公用語)	(男) 1 人	訓練開始 年 月
	CARPENTRY	(女) 人	派遣予定 年 月
	(日本語)	(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと
	木 工		

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): MINISTRY OF EDUCATION, ZANZIBAR
(日本語): ザンジバル教育省
- ロ. 隊員勤務先名称: NIKUNGUINI TECHNICAL SECONDARY SCHOOL 日本語名称 (ミツンゴ=技術専攻学校)
所在地: P.O. Box 294 主要都市からの距離 (市内より キロ)
- ハ. 事業規模及び内容: ザンジバルの植民地時代は同国の援助で建設。4年前に技術専攻学校に改修。現在 CARPENTRY, WELDING, PAINTING, MACHINE TOOLS, ELECTRICAL 等の部内があり、4年コース。生徒数は102名、先生は22名いて各コースを受け持っている。
- ニ. 設備概要: 1955年に南校舎が完成し、校舎も古く、設備・機具とも一応揃っている。200坪。290坪。

(2) 隊員の業務内容:

- (1) 業務上の地位... 木工コース教官
- (2) 業務の範囲(形態)... 教室での理論の講義と付属ワークショップでの実技指導が中心となる。講義内容としては、一般家具、土間の細工、木製模型、木製彫刻等である。
- (3) 利用するパート... 無
- (4) 現地で利用できる機械... 木工道具は一応揃っている。
- (5) 職場に在りて他の日本人... 上記22名の先生が35テックマンと5ザンジバル人(100坪もホーンブリア)
- (6) 使用する言語... 英語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

小規模工業分野の技術が少なく、反面最近の需要に迫り、技術者の育成が急務となっている現状である。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

実務経験10年以上

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和54年4月11日

220 板 金

調査者氏名 石江 文二

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
ガナ	(現地公用語) Sheet Metal Works	(男) / 人	訓練開始 年 月
	(日本語) 板金	(女) 人	派遣予定 年 月
		(どちらでも可) 人	受入期限5年3月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): National Vocational Training Institute

(日本語): 国立職業訓練所

2. 隊員勤務先名称: National Vocational Training Institute,

日本語名称 (同上)

所在地: P. O. Box M. 21, Accra

主要都市からの距離 (より キロ)

ハ. 事業規模及び内容: 機械, 木工, 電気, 建築, 板金(溶接), 建設機械のコースがあり生徒は所属先(企業)を一時休職して技能訓練を受け形となっている。四年制で毎年90名が入所。指導員は各コース平均3名づつが学科, 実技と受持っている。

ニ. 設備概要: 各コースごとに実習場と教室があるが教材, 工具類は各コースにより, 質量共にかなり差がある。機械類は古いものが多く, 使用できないものもある。

(2) 隊員の業務内容:

自動車板金以外の板金及び金属加工法の指導にあたり, 特に fabrication ということがコース名の中にあるほど, 製造技術, 溶接技術も含まれる多様な業務である。言い換えば, 製品を製することにより, 金属加工, 製造技術を教えるものである。製造技術の一部である製図も当然のことながら指導範囲となる。範囲はかなり広いが, 生徒のレベルは高くないので, 浅く広い知識がとよさかと言えば重要である。前述のように自動車のボディ修理は一切行わないが, 溶接, 溶断は必須である。ただ, 溶接, 溶断は専門の指導員があり, 直接には指導はしない。

① 一般の指導員と同格だが, 現地人の指導員よりかなり自由に行動できる。

② 板金の実習と学科及び工業製図の知識。

③ 週五日を溶接の授業と2日, 板金, 製図の授業と行う。

④ 溶接の指導員がカウンターパートとあったが, 板金技術は, 極く初歩的なもの, 工高率, 3対1。

⑤ 大型の切ばあみがあり, 工具類はほぼ揃っている。

⑥ 1978年12月までなし。

⑦ 英語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

自動車板金の分野は, 自動車の普及と共に向上して来たが, それ以外の分野での板金技術を系統的に授ける施設が少なく, いかなる技術者の不足が見られること。金属製品の需要と共に, それらの修理技術の必要性が増加する傾向にある。企業においても, 生産技術の向上は, 不可欠のものであり, 適切な訓練所は求められるところである。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

工業高校卒業程度, 実務経験5年程度, 技能検定2級以上(工場板金, 打出し板金)

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

220 板 金

記入昭和 55 年 10 月 13 日

調査者氏名 駐在員 中野 勝安

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
カーナ国	(現地公用語) Motor Welder	(男) 1 人	訓練開始 年 月
	(日本語) 自動車板金	(女) 人	派遣予定 年 月
		(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): National Vocational Training Center
(日本語): 国立職業訓練所 所長 V.K. SEGLAH (723V)

ロ. 隊員勤務先名称: Kumasi Vocational Training Center. P.O. Box 3953 Kumasi 日本語名称 ()
所在地: Center. P.O. Box 3953 Kumasi 主要都市からの距離 (723V 以降は省略)

ハ. 事業規模及び内容: アクラ首都につき第二の都市人口 40 万人、部族 72 部を擁するカーナにおいて一番プライドがあり地位が高い。全国 8 カ所の中の一つで、労働力不足に悩まされている中、技術者育成のための職訓である。生徒数 60 名

ニ. 設備概要: 工具類は古い物が多い。多少機材が必要

(2) 隊員の業務内容:

- ① 隊員の地位: インストラクターとして地位があり訓練所の一員として、会費も 153 し出席する。
- ② 技術の範囲: 自動車板金の理論と実技を指導が主で、溶接の実技もやるとは言っている。所長セグラ氏は訓練士である。
- ③ 職務の形態: 教室での授業と実技指導。主は実技。
- ④ カウンターパート: 所長以下現地スタッフ。自動車整備隊員と対象者。調整して指導する。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

現在は溶接の板金の指導者がいないので期待度は大きい。この職訓でも授業時間が長い。(朝 8 時 ~ 19:00)

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): 経歴年数は 2 年以上、内気な性格でなく明るい者。技術よりも人格優先。酒好きはカーナ国では弱くない。(川土痛に何處かかっている)

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

220 板 金

記入昭和 55 年 7 月 29 日

調査者氏名 吉村正秀

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
バングラ 二二キート	(現地公用語)	(男) / 人	訓練開始 55 年 10 月
	(日本語)	(女) 人	派遣予定 56 年 2 月
	DANIEL BEATING / SPRAY PAINTER 板金・塗装	(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): DEPARTMENT of WORKS & SUPPLY
(日本語): 公共事業者
2. 隊員勤務先名称: LAE TRAINING WORKSHOP 日本語名称 (ラエ、トレーニング))
所在地: LAE (P.O. BOX 999 Lae) 主要都市からの距離 (キロ) より 6 キロ
3. 事業規模及び内容:
事務所 教室、実習用建物 2棟、広い駐車用敷地あり、
全敷地 約 200m x 100m (2-3階建ては 6-7年前から存在している)
4. 設備概要:
板金・塗装用の機材は 総て 整理・整頓し 完備している。

(2) 隊員の業務内容:

- 公共事業者は 政府車輛を管理している。この訓練センターは 20ヶ所、
12ヶ所の車輛があり、この公用車を使用し板金・塗装の学校実地指導を行っている。
- ① 隊員の業務上の地位: 訓練センターの指導員
 - ② 技術の範囲: 板金の塗装
 - ③ 業務の形態: 最初は主に実習指導。(其の後学科も担当する)
午前 9 時 ~ 12 時 午後 1 時 ~ 4 時 学科と実習がある。
(公務員の勤務 午前 7:45 - 午後 4:06)
 - ④ 対象者: カンボジア: 訓練生 (8-9名、又は 14-15名)
 - ⑤ 現地に使用する機材: 必要な工具、機材は 総て 揃っている。
 - ⑥ 飛揚におよぶ人数: 二二キート、カティ (ホラステア) トンク (ホラステア)
 - ⑦ 使用する言語: 英語
- 1年間 (Pre Employment Technology Training)
- 補) 卒業後 2部者の PETT-70 (乗組に相当する) 技術の単位を修得し
し 当訓練センターに入る。3年間のうち 8ヶ月の毎日の中 半数は
センターに残り、その半数は地方へ、2年目は全員地方へ出る。
3年目は全員センターに最終訓練を行う。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

ラエ市は PNG の 20 の都市での訓練センターは MOROBE PROVINCE
最大のトレーニングセンター。訓練生は地方のトレーニングセンター
から、当センターで学科・実習ともに十分に習得する。技術者の
養成が急ぐ必要があり JOCV に期待している。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

板金・塗装の経験があり 理論・実習指導可能なもの
板金・塗装の何れかに秀でていなければならない。特に板金の知識
を要する
協調性があること

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 54 年 11 月 17 日

221 鑄造

調査者氏名 小川 賢

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
HONDURAS	(現地公用語) MANUFACTURA DE MODELOS	(男) 人	訓練開始 年 月
	(日本語) 鑄金 (鑄造)	(女) 人	派遣予定 1980 年 8 月
		(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先 MINISTERIO DE EDUCACION PUBLICA 文部省

1. 配属先名称 (現地公用語): DIRECCION GENERAL DE EDUCACION MEDIA (DEPTO. EDUC. TECNICA)
(日本語): 中業教育局 技術教育課

2. 隊員勤務先名称: SERVICIOS TECNICOS (MIN. DE EDUC.) 日本語名称 (技術普及部門(文部省内))
所在地: TEGUCIGALPA, D.C. 主要都市からの距離 (より キロ)

3. 事業規模及び内容: 専門技術者育成を目的とした6年制(日本の中高校に相当)工業学校を管轄におく。この工業学校は一般教養や基礎工学技術を習得させ、大学入学への道を開いている。従来、技能訓練校であったが、昨年2月より、世銀の援助もあり、工業学校を発展し、現在1年生140名、2年生90名を擁す。

4. 設備概要: 教室12 講堂 図書館 実習室11(電子 電気 冷凍空調 自動車 工作機械 鑄造 板金 鍛造 溶接 鉄構 配管 木工)として実験室などを有す。

(2) 隊員の業務内容:

上記の工業学校で 鑄造技術教官として、ホンジュラス人教官と協力し、各種実習コースのうち、鑄造実習、鑄造技術理論を生徒に教える。また、隊員の身分は文部省内技術普及部門付となっており、必要あれば、他の工業学校にも技術教官として巡回指導する場合もある。

① 隊員の業務上の地位 …… 文部省技術普及部門付鑄造技術教官

② 技術の範囲 …… 鑄鉄、ブラス、軽金属による砂型鑄造技術。また、現在のところ設備はないが理論技術として、ロストワックス法、精密鑄造法、遠心鑄造法、ダイカスト法など各種鑄造法にも詳しいこと。

③ 業務の形態 …… 授業時間 7:30 AM ~ 3:00 PM 1授業単位40分、月~金曜、175名30名、座学と実習を交互に行なう。鑄造は各種実習コースのひとつ。

④ 対象者 …… 中・高校生 13才~18才、ホンジュラス人教官とのカリキュラム、指導法の策定。

⑤ 現地で利用できる機材・設備 …… 鑄造実習室には、鑄物砂処理器、電気炉3セット、砂型枠約30セット、熱処理用電気炉、万力、工具類完備。材料試験器、金属組織用顕微鏡、研磨セットも利用できる。

⑥ 専門家、オ3国人の配置 …… なし

⑦ 使用言語 …… スペイン語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 新規要請

ホンジュラス政府は、産業振興、工業レベル向上のため、優秀な技術者の育成に注力している。鑄造技術はまだ初歩的な段階である。文部省でも、機械工作技術の基礎のひとつである鑄造について、今後の技術者の備えるべき技術として重要視している。隊員による日本の進んだ技術・知識の現地移譲に期待している。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

高専卒、或いは大学工学部卒で、機械工学を履修した者、最近3年ほどの実務経験を有すること。指導経験があれば尚良。砂型による鑄造技能が必要。技術面にも明るく、各種鑄造法の理論、実際に精通していること。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 55年 8月 25日

223 溶 接

調査者氏名 下島真平

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
マレーシア	(現地公用語) Perkakas	(男) 1人	訓練開始 年 月
	(日本語) 溶接, 板金	(女) 人	派遣予定 56年 8月
		(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): Kementerian pelajaran
(日本語): 文部省

ロ. 隊員勤務先名称: Sekolah Menengah Vokasional 日本語名称 (中等職業訓練校)
所在地: Butterworth, Penang 主要都市からの距離 (km)より10キロ

ハ. 事業規模及び内容:

創立1968年中卒者を対象とした職業訓練校。2年課程。生徒数約500名
溶接, 機械, 電気, 建築, 自動車, ラジオ, TV, 商業等のクラス

ニ. 設備概要:

ガス溶接機 8台, アーク溶接機 6台

(2) 隊員の業務内容:

1. 業務上の地位: 溶接科の教師として理論及び実習の指導, 他, 学科主任と協力し, 実習室の管理運営に当てる。

2. 技術の範囲: ガス溶接, アーク溶接の操作, 管理, 保守及び一般的技能の指導, その他, 現地教員に対し, 彼らにかけうる応用技術, 高度な溶接法の指導も要視しなければならない。

3. カリキュラム: 教員数は約40人で大部分は技術教員養成大学(海軍提督)卒業。同科には4人の教員がいる。
生徒数は学年35人程度 年令10~18才

4. 使用される言語: 1980年よりマレーシアは全学校でマレー語のみで授業がはなされていくので, マレー語を修得すること。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

マレーシアの教員は教科書に基く知識及び技能は有るが, 職業に於ける実務経験がなく, 実習時に於ける応用技術に乏しく, 高度なあるいは新技術も導入することも望んでいく。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

高卒以上。実務経験3年以上

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 55 年 9 月 13 日

223 溶 接

調査者氏名 表 伸 一 郎

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
Bangladesh	(現地公用語) Welding	(男) 1 人	訓練開始 56 年 4 月
	(日本語) 223 溶接	(女) 人 (どちらでも可) 人	派遣予定 56 年 8 月 受入期限 56 年 8 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): Bureau of Manpower, Employment and Training (BUMET)
(日本語): 労働社会福祉省職業訓練局

ロ. 隊員勤務先名称: Technical Training Centre, Rangamat. 日本語名称 (ラマガマティ職業訓練センター)
所在地: Chittagong Hilltracts, Rangamat. 主要都市からの距離 約 90 キロ

ハ. 事業規模及び内容: 1980年7月開校の新設校で、現在は自動車、電気工事、溶接・板金、木工の4コースのみにあるが、将来(近い) 800人、~~300~~の生徒、30人教官となる予定。

ニ. 設備概要: 国連のプロジェクトにより機材が入っており、校舎、講堂、実習場、教官宿舎、128人収容可能な生徒宿舎がある。敷地 30.5 エーカー。

(2) 隊員の業務内容: 概ね5年計画では10校所の取訓増設を計画しておりそのひとつ。特にこのラマガマティは丘陵地帯の少数民族チッタマ等の援助を奨励しており、特別の意味を持つ。77年より建設が始まり、80年7月オープンした。

① 隊員の業務上の地位: 校長下の教官

② 技術の範囲: ガス・アーク溶接の指導。6ヶ月コースであり、材料難もあり、2年溶接の初歩に留まる。講義も受持つ。

③ 対象者及びカウンターパート: 現在は生徒数数名であるが、軌道にのれば、夜間コース等数コースになる。原則は10学年卒業生(SSC)であるが、丘陵地帯という特殊性もあり、夜間コースの場合、昼間仕事を併せていることになり、生徒のバラツキが目立つと思われる。

④ 現地で利用できる機材: ガス・アーク共8セット 国連援助。問題は教材の鉄板溶接棒で、材料はチッタゴンからの買出しとする。溶接棒の質は落ちる。

⑤ 取場における外国人: 他、協力隊員自動車船外機が赴任予定。

⑥ 使用言語: ベンガル語 教師には英語も使用。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 概ね5年計画で新設校が出来るも、悩みは教官であり他校の隊員の働きを見ながら約30名の要請を行った。ラマガマティ校長は、日本人に期待をしており、開校当初より、実務主導型の校風確立を望んでいる。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

高専卒以上。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 55年 8月 29日

223 溶 接

調査者氏名 平沢 昭男

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
スリランカ	(現地公用語)	(男) 1人	訓練開始 年 月
	(日本語)	(女) 人	派遣予定 年 月
		(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): National Youth Service Council
 (日本語): 国家青年奉仕評議会

ロ. 隊員勤務先名称: Mahiyangana Training Center 日本語名称 (マヒヤンガナ トレーニングセンター)
 所在地: Mapakada, Mahiyangana 主要都市からの距離 (車で約68キロ)

ハ. 事業規模及び内容: 1979年度予算は2000万円 (新2棟8000万円) 国内全域に7つのセンターを
 設け、これに11のトレーニングセンターを自給自足の、全国に7ヶ所 (新設中2ヶ所を含む) のセンター
 センターあり、out-of-schoolの青年に12ヶ月間の教育、職業訓練等を行っている。

ニ. 設備概要: 新しく設置されたトレーニングセンターに設備面ではほぼ日本の
 感じがある。事務所は1階建ての訓練棟がある。

(2) 隊員の業務内容:

1. 隊員の業務上の地位: 12ストラクター (District Youth Service Officer と
 同じ扱いになる)

2. 技術の範囲: 電気、ガス溶接に関する十分な知識が必要。
 TIG MIG は必要なし。

3. 業務の形態: 溶接コースには調査の時より19人の訓練生がいる。
 40月の訓練が行われる。隊員はこれらの訓練生に対し
 溶接に関する基礎知識の指導から実技実習指導までを
 行うことになる。実習では10:30から1:30の間の7-7.5時間
 行われる。これらの範囲を広くすることも業務のひとつになる
 だろう。

4. 対象者及びカリキュラム: 指導の対象となる訓練生は10年の基礎教育を
 受けた後、若者達で年令は18~25歳。カリキュラムは
 12ストラクターは OCE (O Level) Technical College で60ヶ月訓練と
 第4年後2年の経験も有る。

5. 現地で利用可能な機材: 電気溶接機、ガス溶接機1セットあり。他にいろいろあり。

6. 職場における外国人等: 現在7ヶ所からUNVとして派遣されているが、
 (3) 受入希望の背景と受入国の期待: 56年7月に帰国する。

7. 使用対言語: シンハラ語。

Mahiyangana Training Center の場合は Youth Service による完全な職業訓練
 の位置づけであり、簡単な訓練が完了した後のための職業に就ける
 機会が与えられることと期待している。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

工業高校卒業以上でガス、電気溶接について十分な知識を有していること。
 経験は3~4年、年令25才前後が望ましい。単車免許

日本青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 55 年 9 月 12 日

223 溶 接

調査者氏名 江畑 義徳 (通)

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
タンザニア	(現地公用語)	(男) / 人	訓練開始 年 月
	WELDING	(女) 人	派遣予定 年 月
	(日本語)	(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと
溶 接			

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): MINISTRY OF EDUCATION, ZANZIBAR
(日本語): ザンジバル教育省
- ロ. 隊員勤務先名称: NIKUNGUNI TECHNICAL SECONDARY SCHOOL (日本語名称 (シツウ) = 技術専攻学校)
所在地: P.O. Box 294 主要都市からの距離 (市内より キロ)
- ハ. 事業規模及び内容: イギリスの植民地時代に同国の援助で開設、10年前、技術専攻学校に変更。
現在 CARPENTRY, WELDING, PAINTING, MACHINE TOOLS, ELECTRICAL 等の部門があり、4年コース
生徒数は142名、先生は22名いて、各コースを受け持っている。
- ニ. 設備概要: 1955年に開設して、いま、校舎も古く、設備、教具とも十分揃っていないが、いまは
十分である。

(2) 隊員の業務内容:

- (1). 業務上の地位 …… 溶接コース教官
- (2). 業務の範囲(形態) …… 教室での理論の講義とワークショップ(付属)での実技指導が
中心となる。講義内容として、
ガス溶接、電気溶接、特殊溶接の3つを可能に限り、鍛造技術も必要と
される。
- (3). カウンシル …… 着任後決定
- (4). 現地で利用可能な機械 …… 溶接器具、鍛造、動力及び手工具は十分揃っているが、
- (5). 異国人 …… タンザニア人2名、イギリス人1名 (この中もシニア)
- (6). 使用する言語 …… 英語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

小規模工業分野の技術者は少なく、反面、最近の需要に迫られ、技術者の育成が急務と
なっている現状である。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

実務経験10年以上。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

240 印

刷

記入 昭和 55 年 3 月 20 日

在ホニウツヲ調略費

調査者氏名 鶴巻法岳

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
REPUBLICA DE HONDURAS	(現地公用語) IMPRENTA Y ENCUADERNACION (日本語) 印刷・製本	(男) 人 (女) 人 (どちらでも可) 1人	訓練開始 年 月 派遣予定 年 月 受入期限 81 年 2 月迄に現地到着のこと
(1) 配属先	INSTITUTO NACIONAL DE FORMACION PROFESIONAL 国立職業技術方		
イ. 配属先名称 (現地公用語):	CENTRO MIRAFLORES		
	(日本語): 職業技術訓練センター		
ロ. 隊員勤務先名称:	所在地: TEGUCIGALPA, D.C. 日本語名称 (職業技術訓練センター) 主要都市からの距離 (より キロ)		
ハ. 事業規模及び内容:	国立職業技術方 (INFOP) は国家開発計画に基づき産業振興の基礎となる人材の育成 (技術技能者養成) を目的として設立され、1979 年より本格的な活動が開始された。テグシガルパに INFOP 本部があり、国内 5 か所には技術訓練センターを有する。		
ニ. 設備概要:	職業技術訓練部門は Tegucigalpa, San Pedro Sula の 2 か所にセンターがあり、教育指導が行われている。設備は国内企業からの拠出金、国連、西ドイツの援助により約 8 割は整備されている。		
(2) 隊員の業務内容:	<p>隊員はテグシガルパ職業技術訓練センターに配属され、青年 (15才~18才) の生徒、INFOP 職員、国内企業 (印刷製本) の従業員に対し印刷 (オフセット中心)、製本についての講座 (理論、実習) を行なうもので、必要に応じて印刷機、製本機に巡回指導、講習会も実施する。文化、教育の向上、普及には印刷、製本技術は不可欠なものであるが、ホンデュラスには専門技術教育を受けたものがおらず、地場産業育成のためにも技術者養成が政府の重要な目標となっている。INFOP は一般民衆のための技術教育機関で中心となっている青年部門は、小学校卒業者が入学試験を受けられるシステムになっている。(1クラス15人編成、3年制)</p> <p>① 隊員の業務上の地位 = 職業技術訓練センター教師、指導員</p> <p>② 技術の範囲 = 指導対象者が小学校卒の一般民衆と国内企業の従業員が中心であるところから高度な技術は必要としないが実務経験が最低3年は必要と云える。印刷 (オフセット)、製本の知識、技術経験に加え他の印刷技術、写真の基礎技術、編集技術も指導上不可欠である。教科書、教材の作成授業計画 (年間、講習会) も現地事情に合わせて考案、実施する。</p> <p>③ 業務の形態 = 訓練センターの時間割、午前 7:00 ~ 午後 3:00 (青年部門) 午後 6:00 ~ 8:30 (就業者再教育)</p> <p>④ 対象者 = INFOP 生徒、職員、国内企業従業員</p> <p>⑤ 現地で利用できる機材 = 指導、実習に必要な機材は 8 割程度整っているが教科書、マニュアル類が足りない。基礎指導書を持ちの上、派遣後隊員自身が研究し、現地に合わせた指導法を考案する。</p> <p>⑥ 専門家の配置、西ドイツ専門家 (印刷、製本部門にはなし) ⑦ 使用言語、スペイン語</p>		
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:	<p>国家開発計画において教育、技術の向上と地方普及は最大の課題であり目標である。印刷、製本部門には現在まで技術者が育っておらず、技術普及、教材作成、現地側技術者育成と、技術教育、指導法に優れている日本の青年に対する期待は大きい。</p>		
4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):	<p>高専卒以上、実務経験3年以上は絶対条件。印刷、製本技術の他、写真、編集に関する基礎知識及び経験を有すること。職業訓練指導員資格があればよい。</p>		

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 55年 6月 16日

311 工作機械

調査者氏名 山口 廣治

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
マレーシア (サラワク州)	(現地公用語) Mechanical Instructor	(男) / 人	訓練開始 年 月
	(日本語) 工作機械教師	(女) 人	派遣予定 年 月
		(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): Education Department Head Quarter Kuching Sarawak
(日本語): サラワク州文部省

ロ. 隊員勤務先名称: Kuching Vocational School 日本語名称 (7年中等職業訓練校)
所在地: Kuching Sarawak 主要都市からの距離 (約 6 キロ)

ハ. 事業規模及び内容: 生徒数 230人程 先生 10人 5つのコースあり
1752約 17~20人平均

ニ. 設備概要: 各種工作機械 (主にオーストラリアからの寄贈機械) (写真参照)

(2) 隊員の業務内容:

- ① 地位 --- 工作機械教師
- ② 技術の範囲 --- 工作機械教師として 金属一般・工作機械・工業製図
- ③ 技術の形態 --- 筆を指導する
- ④ 対象者 --- Form 3の卒業生 年令 16才~19才の男子生徒 1752 17~20人程度
- ⑤ 現地材料 --- 各種旋盤 バイス台 鍛冶工具 作業台
ドリル 工作機械必要工具 等 教育に必要な物は
一通りそろっている。
- ⑥ 外国人 --- 現在 J.O.C.V (達藤昇 (電気機器) 隊員加居る)
- ⑦ 使用言語 --- 英語 (マレー語も1~2週間程度学習 (2~3事を通じて))

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

職業訓練を通じて 記念に役立つ中堅技術者の育成を
目的とする。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

- 1. 技術学校卒業後、工業関係の経験のある人
- ② 英語にて、工作機械関係の理論と実際の教育指導が出来
可能性のある者

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和55年9月11日

311 工作機械

調査者氏名 吉満博

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
マレーシア	(現地公用語) Machinshop Practice (Drilling & lathe)	(男) / 人	訓練開始 年 月
	(日本語) 工作機械	(女) 人	派遣予定 年 月
		(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Education
~~Technical Secondary School~~
(日本語): 文部省

ロ. 隊員勤務先名称: Technical Secondary School 日本語名称 (工業高等学校)
所在地: Kuala Lumpur (Cheras) 主要都市からの距離 (より キロ)

ハ. 事業規模及び内容: 日本の工業高等学校に相当する学校で全国に9校あり中の1校であり、Form 4 -- 8732 320人 Form 5 -- 8732 320人 Form 6 4732 200人の生徒がいる。教師数 42名

ニ. 設備概要: 午作業及び機械作業の二つの実習場があり、機械作業室には旋盤、フライス盤、型削り盤の設備が設置されている。

(2) 隊員の業務内容:

機械科において午作業及び機械工作の学級指導を中心とし、工作機械に関する基本的な理論について授業を行おう。

現在は fitting を中心とした授業が行われており、校長は machine 全体について教えてくれることを期待している。また政府から出される学級試験のための訓練指導を充実に合格率を高めることを望んでいる。

学級指導の詳細

午作業はヤスリを使用しての課題製作の指導、機械作業は旋盤を中心としてフライス盤、型削り盤を使用しての課題製作の指導を行おう。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

日本人の勤労精神、規律、創造性等格別以外の人格的側面での指導を求められている。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): 午作業及び工作機械全般の基本技能の訓練指導可能な者、工作機械の保守及修理の格別を有する者(経験者) 経歴的に富み生徒、教師をリードしている者

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 54 年 9 月 15 日

311 工作機械

調査者氏名 尊野 忠行

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
マレーシア	(現地公用語) Machinshop Practice	(男) / 人	訓練開始 年 月
	(日本語) 工作機械	(女) 人	派遣予定 年 月
		(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Education, Technical & Vocational Education Dept.

(日本語): 文部省 技術・職業訓練教育局

ロ. 隊員勤務先名称: Sekolah Menengah Vokesyenal 日本語名称 (職業訓練高校)

所在地: Kluang

主要都市からの距離 (クアラルンプールより 4キロ)

ハ. 事業規模及び内容: 中学と卒業生を対象とした 2年課程の職業訓練高校。
冷凍機、ラジオ・TV修理、電気工、工作機械、自動車整備、溶接の各コースがある。

ニ. 設備概要:

(2) 隊員の業務内容:

中学卒業程度の生徒を対象に、施設、752 箇所 工作機械の運転実習指導に協力する。

生徒は中学卒業時より上級学校への進学資格が得られず、就職に備えて職業的技術習得を志す者が一般的に学力が低い。

教員は技術教育養成大学一修業年限3年一にて教育を受け勤務年限1~3年の経験も有る。

授業はマレー語で行われる。

特に携行を要する機材はない。(作業服除く)

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

当地の教師は、産業実務経験が乏しく知識は教科書のみに依存している。実務経験豊かな隊員から進んだ技術を吸収すると共に校風確立のため日本人の勤勉な姿勢を学びたいとしている。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

専ら高校卒業以上、実務経験 2~3年以上。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

311 工作機械

記入昭和 55 年 7 月 2 日

調査者氏名 真野 志生

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
マレーシア	(現地公用語)	(男) / 人	訓練開始 年 月
	Mechanical Engineering	(女) 人	派遣予定 年 月
	(日本語) 工作機械	(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Education
(日本語): 文部省

ロ. 隊員勤務先名称: Sekolah Menengah Teknik 日本語名称 (普通工業高校)
所在地: Johor Bharu 主要都市からの距離 (より キロ)

ハ. 事業規模及び内容: 中学卒業者を対象とした 2年課程の工業高校

ニ. 設備概要: 旋盤 16台, 形削盤 2台, 立275mm・横75mm 各1台, 金切りのこ盤 2台,
ボール盤 2台, グラインダー 6台, Drill stand 1台, P-7溶接 2台.

(2) 隊員の業務内容:

中学卒業程度の生徒に機械工作, 加工, 溶接, 切断, 板金工作の
実習指導に協力する.

生徒は職業訓練高校の生徒と違い成績の良いものが来ず日本の
工業高校にあらず, 1クラス 20名~30名の生徒数

教師は技術教員養成大学卒業生で企業での実務経験がある.

授業はマレー語で行われる

特に機行に必要とする材料は.

以前比嘉清順 (工作機械) 隊員が活動していたことがある

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

当地の教師は産業界の実務経験が乏しく知識は専門書のみ依存に
いる。実務経験豊かな隊員から進んだ技術を受けると共に 校風
確立のため日本人の勤奮な姿勢を学ぶこととしている。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

短大卒以上.

実務経験 2~3年以上.

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

311 工作機械

記入昭和 55 年 6 月 25 日

調査者氏名 岡本 浩夫, 小山 美美

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
モロッコ	(現地公用語) Mécanique de base	(男) 1 人	訓練開始 1980 年 12 月
	(日本語) 工作機械	(女) 人	派遣予定 1981 年 4 月
		(どちらでも可) 人	受入期限 81 年 4 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): Délégation Provinciale de l'entraide Nationale, Marrakech

(日本語): 社会事業省 マラケシュ地方公共事業局

2. 隊員勤務先名称: Centre de Formation Professionnelle (職業訓練所)

所在地: Jenane El Harti, Marrakech 主要都市からの距離 (より キロ)

3. 事業規模及び内容: 国庫の弱者救済, 相互扶助事業の一環としての中等職業教育の拡充

として (あそび) の拡充に技術技能を修得させる職訓センター。1976 年設立。木工, 工作機械, 自動車整備, 溶接, 洋裁, 配管, 電気工事 (設置配線) のコースで修業年限 2 年。生徒 400 人, 教員 16 名。

4. 設備概要: ヤシヤシの専修機, 旋盤, フライス盤, シェーパ, 組立機, 組立機, 旋盤, フライス盤, シェーパ, ホル盤 各 1 台, 11 台, 各種工具。作業場 25m²。

(2) 隊員の業務内容:

① インストラクター

② 工作機械に関する訓練指導者, 教員としての理論教育, 実技指導。同僚は同僚作業をこなす。

③ 土・日を除く週 5 日制で 午前 8:30 から 正午迄 午後 14:30 から 18:00 迄。休日学校と同じと予定。

④ 現在は右の一名の工作機械隊員と 1 人いる。モロッコ人インストラクターは専修機卒業後 (年間 2 回) フライス盤, 旋盤, 工作機械の基礎について研修を受けるが操作技術は日本の工業高校生並。

生徒は 14 名が 20 名を現在 34 名。2 人の専修機, 旋盤, フライス盤, シェーパの取扱いができる。旋盤については日本の技術者が 1 名は改善指導している。

⑤ 旋盤, フライス盤, シェーパ, ホル盤, 11 台, 工業券。

⑥ 2 人 1 人のインストラクター (平和部隊) が 2 名は予定されている。

⑦ アビリティ, フライス

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 53-II-後期 小山美美隊の後継。

職業訓練施設としては前年度下の職業訓練。通常は進歩的な運営をせよとあるが (VNU) (新条件) 改善・模範の中心には社会事業省傘下の VNU であり。非行に流れるのを防ぐ目的があり 同僚者の熱意は並ぶものがある。この国境には 80 名の一割は必要としている。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

旋盤, フライス盤, シェーパ 使用の経験 3 年以上, 高卒以上。

日本青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 55 年 2 月 10 日

311 工作機械

調査者氏名 稲田武月

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
マラウイ	(現地公用語) MACHINE TOOLS	(男) 人	訓練開始 55 年 10 月
	(日本語) 工作機械	(女) 人	派遣予定 56 年 2 月
		(どちらでも可) 2 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと
(1) 配属先 工業補給省			
イ. 配属先名称 (現地公用語): PLANT & VEHICLE HIRE ORGANIZATION			
(日本語): 車輦自動車貸借局			
ロ. 隊員勤務先名称: LU WORKSHOP OR BT WORKSHOP 日本語名称 (ルンバエ又はタンザニア工場)			
所在地: リンバエ又はタンザニア 主要都市からの距離 (より キロ)			
ハ. 事業規模及び内容:			
ニ. 設備概要: RADIAL DRILL, VERTICAL BORER, LATHE, MILLING MACHINE SHAPER, SURFACE GRINDER, CRANKSHAFT GRINDER, GEAR HOBBER			
(2) 隊員の業務内容:			
1. TECHNICAL OFFICER			
2. 上記ニの工作機械の操作、維持、調整。			
3. 上記ニと共にマラウイスタッフの訓練にあたる。			
5. 〃ニ参照			
6. 仏語			
7. 英語			
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:			
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):			
1. 工政卒以上。			
② 資格に付しては特に問われないが (1) ニに記した工作機械に通じている者。			
③ 業務経験 5 年以上。			
④ 年齢 25 才程度			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 55年 10月 1日

311 工作機械

調査者氏名 林和昭

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
リベリア	(現地公用語) Machine Tools	(男) / 人	訓練開始 56年 4月
	(日本語) 工作機械	(女) 人	派遣予定 56年 8月
		(どちらでも可) 人	受入期限 56年10月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

- イ. 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Labour Youth and Sports
(日本語): 労働青年スポーツ省
- ロ. 隊員勤務先名称: Monrovia Vocational Training Center (日本語名称: モンロビア職業訓練所)
所在地: Center, Monrovia (主要都市からの距離: より キロ)
- ハ. 事業規模及び内容:

在留の援助に於て、中南技術者養成のための新設職業訓練校

ニ. 設備概要:

設置機械に於て在留の援助に於て整備されている。

(2) 隊員の業務内容:

- (1) 隊員の地位: 教官 (工作機械コース)
- (2) 技術の範囲: カットの教員、教員の準備、実技及び一般理論の授業
- (3) 業務の形態: 職訓に於て教官として指導に従事する。
- (4) 交換者及びおのり: Assistant Instructor (リベリア人) がおのりとして共に授業に於ける。
- (5) 言語: 英語。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

中南技術者養成は急務であり、JOCTに於ける期待は大きい。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

高卒、実務経験3年以上、英語堪能

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 55 年 9 月 11 日

312 冷凍機器

調査者氏名 真野 志行

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
マレーシア	(現地公用語) Refrigeration & Air Conditioning	(男) 1 人	訓練開始 年 月
	(日本語) 冷凍空調	(女) 人	派遣予定 年 月
		(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Education, Technical & Vocational Education Dept.
(日本語): 文部省 技術職業訓練教育局

ロ. 隊員勤務先名称: Sekolah Menengah Vokasional 日本語名称 (職業訓練高校)
所在地: Kangar 主要都市からの距離 (トクより 611 キロ)

ハ. 事業規模及び内容: 中学卒業生を対象とした 2 年課程の職業訓練高校
冷凍機器, ラジオ・TV 修理, 電気工, 工作機械, 自動車整備, 溶接の
各コースがある。

ニ. 設備概要:

(2) 隊員の業務内容:

中学卒業程度の生徒を対象に冷凍機の修理に関する実習指導に
協力する。

授業に欠けている教材は、109-2 型「ヤコン」や家庭用電気冷蔵庫であり
冷凍空調の理論説明書、教材作り、教材の利用方法について協力する。

生徒は、中学卒業する時点で上級校への進学資格が得られず、
就職に備えて職業的技術習得を志す者が一般的に学力が低い。

授業は、マレー語使用。

工具類は一通りそろっているので携行すべき機材は少ない。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

当地の教師は産業実務経験が多く知識は教科書などに依頼
している。

実務経験豊かな隣国から進んだ技術者を吸収すると共に校風確立のため
日本人の勤務の姿勢を学ぶたいとしている。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

専門高校卒業以上 実務経験 2 年以上。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 53 年 10 月 11 日

312 冷凍機器

調査者氏名 金城 光男

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
マレーシア	(現地公用語)	(男) 1 人	訓練開始 年 月
	(日本語)	(女) 人	派遣予定 54 年 10 月
	冷凍機器	(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): MINISTRY OF EDUCATION
 (日本語): 文部省

ロ. 隊員勤務先名称: Sekolah Menengah Vokesyenal, Kelang 日本語名称 (職業訓練高校)
 所在地: スラバヤ州 フラン市 主要都市からの距離 (K.Lより45キロ)

ハ. 事業規模及び内容: 1978年創立。中学生を対象とした2年課程の職業訓練高校。新設校のため目下は1年生のみ302名(うち女子80名)職員23名。来年度からは人員規模が倍となる。開設コース: 冷凍機器、ラジオTV修理、電気工事

ニ. 設備概要: 自動車整備、溶接、工作機械、おまひ商業。
 ↳ 冷凍機器科の設備概要等は別添写真参照

(2) 隊員の業務内容:

① 隊員の業務上の地位:

同校の教職員として冷凍機器科に配属され理論及び実習の指導に当たる。

② 技術の範囲:

パッカー型エアコン、家庭用冷蔵庫、車両用エアコン等の修理調整の実習および冷凍空調理論の指導ができる事。

③ カウンターパートおよび対象者:

教員は全員技術教員養成大学(TTTC 3年課程)卒業生であり、理論はともかく実技に弱く」という定評である。

生徒は日本の高1,2に相当するが進学コースに進めない"落ちこぼれ"を集めており学力は一般的に低い。

④ 使用する言語:

マレー語習得が望ましい。但し、補助的に英語が使用される事もある。

⑤ 利用される教材:

教材および工具は一通り揃っている。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

職業訓練高校配属の教員の多くは教科書の知識は有ているが実技経験に乏しい。日本隊員の实技能力を導入して教育内容の充実と併せて日本人の勤労とを学ばせたいという期待がある。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

高卒以上
実務経験 3年以上

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和55年9月12日

312 冷凍機器

調査者氏名 御園 由道子

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
マレーシア	(現地公用語) Penyamanan Udara dan penyejukan	(男) / 人	訓練開始 年 月
	(日本語) 冷凍空調	(女) 人 (どちらでも可) 人	派遣予定 年 月 受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): Kementerian Pelajaran
(日本語): 文部省

ロ. 隊員勤務先名称: Sekolah Menengah Vokasional 日本語名称 (職業訓練学校)
所在地: Jalan Sungai Abong Muar, Johor 主要都市からの距離 (4アより5キロ)

ハ. 事業規模及び内容: 教師数: 約 50名
生徒数: 男子 500名 女子 100名 (約80%が寮生)
家政科 電気科, 木工(ビュガ)科, 器播科, 工作機械科,
自動車科, ラジオTV科, 冷凍空調科で構成されている

ニ. 設備概要:

(2) 隊員の業務内容:

○この科の生徒は一周間に理論12時間, 実習19時間, 製図4時間
アカデミック16時間し、合計51時間(1時間40分授業)の授業
を受けている。J.O.C.Vの隊員に配属された場合は、上記の
うちの実習のクラスを担当する事になる。

隊員は現地職員と同等の立場で扱われるが、実習時間には
一つのクラスに二人の教師が入る事になっているので、1人
一クラスをまかせる場合と中心を兼ねる心配は必要ない。
授業はマレーシア語で行われる。

○この科に在籍する5名の教師は22才-30才、全員教師養成
大学(二年制)を卒業しているが、学校以外への実務経験は
ない。

○現地で利用出来る機材: walk in cooler
大きさ 2m x 3m x 3.6m

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

現地職員は下記に列記した側で日本人からの新しいアドバイス、アイデア
を求めている。

- ① Duct Design
- ② Heat Load calculation
- ③ Motor control
- ④ Piping Design

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

学歴: 大学卒 取得資格: 特になし 実務経験: 3-5年

年齢: 25才以上 (性格: 明朗快活)

隊員の技術水準: 一つのメーカーの冷凍機器に特に詳しいとゆうのでは
なく、どのメーカーの機器も一応こぼせるとゆう人を望んでいる

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 55年 8月 24日

312 冷凍機器

調査者氏名 平沢 昭男

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定	
スリランカ	(現地公用語) Refrigeration & Air-conditioning Engineers	(男) 1人	訓練開始	年 月
	(日本語) 冷凍空調	(女) 人	派遣予定	年 月
		(どちらでも可) 人	受入期限	年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): *Ministry of Youth Affairs and Employment*
(日本語): 青年雇用省
- ロ. 隊員勤務先名称: *National Apprenticeship Board* 日本語名称 ()
所在地: *4 & 6, Dharmarama Road, Colombo-6* 主要都市からの距離 (より キロ)
- ハ. 事業規模及び内容: 年予算 4100万ルピー。1971年に出生した政令により翌72年に設立され、青年を一般企業における on-the-job training (4年間) に派遣した後、コースを修了したものは技術修得を証する修了証を発行し就職に糸口を作っている。
- ニ. 設備概要: Boardの事務所は建物のみ。

(2) 隊員の業務内容:

1. 隊員の業務上の地位: *Inspector*
2. 技術上の範囲: 家庭用冷凍冷蔵庫やエアコンからホテル等に使われる空調システム、大型冷蔵庫の理論と、保守・修理の実際経験が求められる。
3. 業務の形態: 当該分野の工員としての養成コースで、4年のうち60ヶ月を Technical College での基礎訓練にあて、残り期間を各企業の工場に訓練を依頼して行われる。隊員はこの訓練のやりかたばかりに行われるのか、又、訓練生が目的の技術自身を身につけるのかという点が明確である。
4. カウンターパート等: 特定である人物はいないが、いざという事を覚悟する Inspector は大学工学部卒業後業務経験3年程度を有しているが、2年間の言いなり短大コースを修了し、8年程度の経験も有するものが半数は25~30才くらい。
5. 現地で利用される機材: 特になし
6. 才る国人等: いない。
7. 使用する言語: 英語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

スリランカでは工場又は所の修理店に働ける工員が不足しており、このコースは、特にどういふ仕事につくための実践技術自身を身につけた上でこのに設置された。現在進められている自由貿易港地帯が生まれ上ると、多くの企業が進出してこられると見込まれ、これへの人材育成のために NAB の活動が重視されている。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

○専修 業務経験 5年以上 ○ 単車免許

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 54年 7月 12日

312 冷凍機器

調査者氏名 柳井 進

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定	
チュニジア	(現地公用語) Réfrigération industrielle	(男) 1人	訓練開始	54年 10月
	(日本語) 冷凍機器	(女) 人	派遣予定	55年 2月
		(どちらでも可) 人	受入期限	年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): Ministère des Affaires Sociales

(日本語): 社会事業省

2. 隊員勤務先名称: CIPE (下記参照)

日本語名称 (電気技術職業訓練所)

所在地: Boulevard 9 Avril 1938, Tunis

主要都市からの距離 (Tunis 市内 約10km)

3. 事業規模及び内容: 電子コース(約2年)にテレビ部、ラジオ部があり、電気コース (Electromécanique) に電動機、屋外配線、制御配線、冷凍機器の各部があり、常時的150人の生徒が訓練を受けている。電気コースの修業は18か月である。

4. 設備概要: 電気に関する訓練所としてはチュニジアでトップクラスである。工具に関しては完備。設備としては7-8年前にフランスが残していった最少限のもので、1978年にテレビ機材がJOCVが寄贈された(約150万円)。

(2) 隊員の業務内容: CIPEの正式名称は Centre d'Instruction et de Perfectionnement

d'Electrotechniqueである。隊員は本訓練所の冷凍機器部 (L'atelier froid) に勤務。現在2人のチュニジア人教師があり、他に1人現在フランスへ研修に行っている。業務内容についてみると、小型クーラーは教員が少ないので、理論だけで終わっているが、冷蔵庫(100L~150L)は理論、実習、修理 (Dépannage) を行っている。当面は、実習と Dépannage を手伝えることになり、後に理論および訓練プログラムの再検討も仕事となる。現在のプログラムはフランス人がかつて作成したものをそのまま10年近く引き継いで使用している。この冷凍機器コースは最初電気に関する基礎教育を3~4か月受け、そのあと18か月間にわたって冷凍機器について訓練を受けるものである。生徒は17~20名位で、1クラス25~30名位で2つのグループに分かれて訓練を受けている。隊員のカーゴ-パートに相当するチュニジア人教師は30名代である。隊員の勤務時間月一全で週32時間、土、日は休みである。なお、6月15日~9月15日の3か月については夏期勤務時間となり、7:30AM-1:30PMの6時間×5日(月~金)=30時間である。

隊員が使用するテスター、携帯用電気工具等は持参した方がよい。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 上記CIPEへのJOCVの協力は昭和50年11月以来でありすでに千名の隊員がテレビ部、ラジオ部、電気コース(電動機、制御配線)において協力を実施している。この成果に立つてCIPE側は新しく冷凍機器コースへも日本の協力隊員の派遣を要請してきたものである。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): 冷凍機器類についてな知識を有し上記17~20名位のチュニジア人生徒にその内容を指導できること。望ましくは大学工学部卒で実務経験2年以上あること。フランス語を向方のものとある意欲のある者。

交代

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和55年9月10日

312 冷凍機器

調査者氏名 新田慶子

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
マラウイ	(現地公用語)	(男) 人	訓練開始 年 月
	(日本語)	(女) 人	派遣予定 年 月
	冷凍機器	(どちらでも可) / 人	受入期限56年8月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Works & Supplies (M.O.W.S.)
 (日本語): 工業補給省

2. 隊員勤務先名称: Training Centre 日本語名称 (TL-エックセナ)
 所在地: Zomba 主要都市からの距離 (BTより70キロ)

3. 事業規模及び内容: 冷凍機・自動車整備・溶接・電気・道路・水道工事等の科あり
 (a) Supervisor (b) Foreman (c) Apprentice のコース分れている。100名の訓練生収容可能。

4. 設備概要: 実習工場1、講義室4、講義室兼実習室1、図書室1、宿泊所(94ベッド)、食堂他
 事務室。冷凍機器関係で隊員設備はコールドルーム1基。

(2) 隊員の業務内容:

- ・業務上の地位: 冷凍機器のインストラクター (T.O.)
- ・技術の範囲: 家庭用冷蔵庫、ルームエアコンディショナー、コールドルーム等の修理。
電気関係に強い人が望ましい。
- ・業務の形態: 冷凍機器のコースには Introduction → Grade III → GI → GII の4級
階列。それぞれテストに合格 Grade 0 になる。授業は午前中、理論(冷凍、電気、
Technology、数学)、午後は実習で、冷蔵庫の修理、及びスリット、Tool Box 等を
作る等。各コースの期間は3ヶ月。終了後は Trade Test を行われる。
- ・対象者: Secondary School 卒。20才~30才。
- ・主三人、専門家等: 英国人1人。同コースの他に日本人隊員2名。
- ・使用言語: 英語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

浅沼博夫隊員の交代

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

- ① 専ら学校卒業以上。
- ② 英語で授業が行われるため、正確な英語を話すことが必須。
- ③ 冷凍機器関係のテクニカル・タームスに習熟していること。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和

55.10.20 日

312 冷凍機器

調査者氏名

笹子 実

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
マラウイ	(現地公用語)	(男) 人	訓練開始 年 月
	(日本語)	(女) 人	派遣予定 年 月
	冷凍技	(どちらでも可) / 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語):

MINISTRY OF WORKS AND SUPPLIES

(日本語):

工業供給省

ロ. 隊員勤務先名称:

R.V. H.O.

日本語名称 (重機自動車貸局)

所在地:

11225

主要都市からの距離 (より キロ)

ハ. 事業規模及び内容:

R.V. H.O. の MECHANICAL SERVICE 部内

所属. 各種機器 保守整備。

ニ. 設備概要:

(2) 隊員の業務内容:

業務上の地位: J.O. テクニカル・オフィサー

技術範囲: 冷凍、冷蔵庫だけでなく、発電機

の修理 (消毒機、洗濯機、アイロン、各種ポンプ等)

勤務先: KAMUZU CENTRAL HOSPITAL

人口: 英人

言語: 英語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

専門資格 経験2年以上

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 55年 4月 15日

312 冷凍機器

調査者氏名 三川 清

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
ガナ	(現地公用語)	(男) 1人	訓練開始 年 月
	(日本語)	(女) 人	派遣予定 年 月
		(どちらでも可) 人	受入期限 56年 10月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): STATE FISHING CORP
 (日本語): 国家漁業公社

ロ. 隊員勤務先名称: S. F. C. 日本語名称 ()
 所在地: TEMA 主要都市からの距離 (より キロ)

ハ. 事業規模及び内容: 約 2500人から成り、16隻の漁船をもち、25に陸上冷凍倉庫が Tema, Talcahuani にある

ニ. 設備概要: 550Ton ~ 600Ton の漁船 (11隻) と 25の冷凍船、25の冷凍倉庫と 同様に 約 2000トンの 氷製造機がある

(2) 隊員の業務内容:

- ・ State Fishing Corp の所有する漁船に乗り込み その冷凍機器の保守・整備・管理をする と同時に 陸上冷凍倉庫の 保守・整備・管理をする。
- ・ 冷凍機が... が壊れたら修理をして 補充と 板金屋や 塗装の 仕事が 多いらしい。
- ・ 冷凍技師として、技術員に就く。指導も 要するらしい。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

冷凍機 管理 保守 整備 (乗船勤務を希望) 4年以上

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 55年 10月 1日

312 冷凍機器

調査者氏名 林和昭

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
バリア	(現地公用語) Refrigerators (日本語) 冷凍機器	(男) / 人 (女) 人 (どちらでも可) 人	訓練開始 57年 4月 派遣予定 56年 8月 受入期限 56年10月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

- イ. 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Labour Youth and Sports
(日本語): 労働青年スポーツ省
- ロ. 隊員勤務先名称: Montevia Vocational Training Center
日本語名称 (国内職業訓練所) 主要都市からの距離 (より キロ)
- ハ. 事業規模及び内容:

在銀の援助に於て、中南技術者育成のための新設職業訓練校

ニ. 設備概要:

設置機材に於ても在銀の援助に於て準備されている

(2) 隊員の業務内容:

- (1) 隊員の地位: 教官 (冷凍機器)
- (2) 技術の範囲: カリキュラム、教材の準備、実技及び一般理論の授業
- (3) 業務の形態: 職訓に於て、教官として指導に従事する。
- (4) 文憑者及び地位: Assistant Instructor (バリア人) の地位に於ける。
- (5) 言語: 英語。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

中南技術者育成は急務であり、JOCTに於ける期待は大きい。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

高卒、実務経験3年以上、英語堪能

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 54年 9月 10日

312 冷凍機器

調査者氏名 田中研一

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
HONDURAS	(現地公用語) ACONDICIONADO	(男) 2 人	訓練開始 年 月
	REFRIGERACION Y AIRE	(女) 人	派遣予定 1980 年 8 月
	(日本語) 冷凍空調	(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先 INSTITUTO NACIONAL DE FORMACION PROFESIONAL 国立職業技術庁

イ. 配属先名称 (現地公用語): "CENTRO SAN PEDRO SULA"

(日本語): サンペドロ・スーラ 職業技術センター

ロ. 隊員勤務先名称: "CENTRO SAN PEDRO SULA" 日本語名称 (サンペドロ・スーラ 職業技術センター)

所在地: SAN PEDRO SULA 主要都市からの距離 (より キロ)

ハ. 事業規模及び内容: サンペドロ 職業技術センターは、十二学科を有する 同国有数の職業教育施設である。生徒数約 300名、教官数約 50名である。冷凍空調科は、生徒数約 30名、教官数 3名。

ニ. 設備概要: 一元の教育用設備。工具類の備えは十分ではない。

(2) 隊員の業務内容:

国立職業技術庁長官から「協力隊員は、単なる協力アシスタントとしてではなく、教官の一員として研修を受け、同時に同量の仕事をしてほしい。」と述べられているように、ホンデュラス人教官とほとんど変わらない内容の職域及び地位が与えられている。着任後 2ヶ月間の教育研修 (①教育原理 ②指導法 ③指導実技 ④評価) をホンデュラス人新採用教官に混って受講のうえ、その授業を担当させられるシステムが採られている。現在、午前 7時から午後 4時まで授業が行われているが、将来は夜 9時迄の夜間講座も開かれる予定。

- ① 隊員の業務上の地位: サンペドロ・スーラ 職業技術センター 教官。
- ② 技術の範囲: 日本の職業訓練校の冷凍空調科レベル。
- ③ 業務形態: 日本の職業訓練校 教官と同様、自身の仕事。
- ④ 交換者及びカウチメンツ: プリンチサへと呼ばれる初級コース (18才前後) を指導する。ホンデュラス人教官は優秀であり、互いの協力が不可欠。カウチメンツの人材は心配なし。
- ⑤ 原施設備: 空調モデルや必要工具が導入されているが、まだ不足のようである。
- ⑥ 職場の才3国人及び日系専門家: 直接冷凍空調科には関係はないが、ドイツ人が数名。
- ⑦ 使用言語: スペイン語。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 新想要請。

市場の冷凍施設は、ほとんど見られず、生活水準の向上により、こうした機器の需要は増大の傾向にあり、その修理技術は強く求められている。INFOPの各センターとて、毎年生徒数を増加していく方針のため、教官の絶対数が足りず、協力隊員にかける期待は大きい。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

- ① 専門学校 卒以上、実務経験 4 ~ 5年。
- ② 年齢は 25才以上 (これはホンデュラス人教官とのバランスから)
- ③ 職業訓練指導の経験がよい。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和55年8月01日

31502 視聴覚機器

調査者氏名 鈴木 康彦 徳島大学

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
モロッコ	(現地公用語) EQUIPEMENT AUDIO-VISUEL	(男) / 人	訓練開始 年 月
	(日本語) 視聴覚機器	(女) 人	派遣予定 年 月
		(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先 MINISTERE DE L'EDUCATION NATIONALE ET DE LA FORMATION

イ. 配属先名称 (現地公用語): DES CADRES

(日本語): 教育者

ロ. 隊員勤務先名称: LA RADIO TELEVISION SCOLAIRE 日本語名称 (教育放送部)

所在地: MAROCAINE (RIS) 主要都市からの距離 (より キロ)

ハ. 事業規模及び内容: 1974年設立以来、小中学校教師向けの再訓練用番組、自然科学、教育用、及び中学生と中学校教師を対象にした英・仏・独、アラビア語講座フィルム製作を一手にひきうけている。

ニ. 設備概要: フランス製 (ATLAS 等)、スイス製 (VOLEX 等)、ドイツ製のフィルム制作・編集用機器および SONY 製 ビデオテレビ機・械

(2) 隊員の業務内容: ① 教育ビデオ番組制作のスタジオの主任技師

② SONY 製のビデオシステムの維持管理、及びその性能を最大限に生かすための運用計画づくりと実施、ならびに現地技術者の指導

③ 教育放送部のスタッフとして主にスタジオに勤務する。カウンターパートが育つまでは、かたまり中なく業務を分担することになる。

④ 新しい施設であり、カウンターパートはいない。ただし、国営放送局の技術者も引き抜く予定もある由、フィルム制作については経験もあり、共通する機材などはまかせられる。

⑤ 上記ビデオシステム・スタジオ機器、セミ・プロフェッショナル

⑥ ブルガリア人技術者がフィルム制作について全般的に担当しているが、モロッコ人の指導にはあてられていない。ビデオシステムは UNICEF の援助によってあり、UNICEF のスタッフ (ラバト事務所員) が必要に応じて進捗状況など、みているようである。

⑦ フランス語、ただし回路図その他、英語によってあり、英語ができる方がよい。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 1974年の放送開始以来、300本以上のフィルムを製作にきているが、導入した日本製のビデオシステムについて専門の技術者がいないため、協力隊員を希望している。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): テレビ技術専門学校を卒業した人あるいは放送局などの実務経験のある人、モロッコ人向けの教育番組組であるので、実務経験に加えて、アラブ人の心情を理解できる人。

① 専門学校卒業程度 ② とくに必要なし ③ 実務経験1年以上

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 55 年 7 月 31 日

320 電気工事

調査者氏名 岡本 弘夫 慶応博大学院

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
マロコ	(現地公用語)	(男) 1 人	訓練開始 年 月
	Travaux d'Electricité	(女) 人	派遣予定 56 年 4 月
	(日本語)	(どちらでも可) 人	受入期限 56 年 4 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): Ministère des Affaires Sociales et de l'Artisanat
 (日本語): 社会事業省

2. 隊員勤務先名称: Centre de Formation Professionnelle de l'entraide 日本語名称 (マロコ電気技術訓練所)
 所在地: 6 Rue Boukardel Oujda Nationale d'Oujda 主要都市からの距離 (首都より 600 キロ)

3. 事業規模及び内容: 電気科と電気技術科が中心の 3 年制の職業技術訓練所。指導上の
職員は電気科 4 名 電気科 30 名。教員 8 名 130 名 現地 JOCV 2 名。

4. 設備概要: 実習室 3, 講義室 3, 倉庫 2, 教室 2, 事務所
訓練用機具 機器は 4-3 引等しい (種類揃っている)

(2) 隊員の業務内容:

① 電気科の教員 (instructeur)

② 以下の教科の中からいくつかを現地の技術補佐員に担当する

- ▶ 教員 物理, 電気工学, 電気計測 (実験), 製図 (ロケータ使用)
- ▶ 工作実習 (旋盤, 棒盤, 電気溶接機 (使用))
- ▶ 電気工事理論
- ▶ (2年生の) 電気工事実習 (家庭用配線)
- ▶ (3年生の) 電気工事実習 (電線橋脚配線, 同様に自動車訓練等)
- ▶ 体育 ホカ, バレーボール, 卓球

③ 土日曜日は休み 月曜日は朝 8 時 - 午後 6 時 (昼休み 20 分 - 25 分)

④ 現在はセウラ (校長, 職名肩書は Coordonateur) の P 職員, 実技中心に教習している。
 (向学) 現在は lycée (11 年 中高等学校) の 3, 4 年を教習している (実習 20 分前後) が数学は
 弱い。孤児の学校, 孤児の学校 - 80 名ほどいる。現在は孤児は女子 (母子) 家庭が不幸な家
 庭の子がほとんどである。

⑤ 消耗品と理科実験器具に不足が目立つ。必要ならばたいがい揃っている

⑥ 現地 JOCV のみ。協力は マリヤン, スイス, ドイツ。

⑦ フランス語。日常はアラビア語が通じる。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 53- 直後 慶応博大学院隊員の交替。

協会の EIRINE (P.M.) 協会が現地の政府に協力して建設したセウラ訓練所は P.M. 協
 会。同協会の目的。人の協力は 1980 年 6 月 P.M. 技術者の離任 (5 年) に伴って、教育機
 構 教育の改善のため。21 世紀の世界に於ける日本の協会の貢献 (11) 質問がある。セウラは現
 在に 21 世紀の協会の協力を得る人々のサポートをしている。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について O 印で囲むこと):

この教科と (物理) が中心。オランダやフランス語を話せることが望ましい。
 フランス語必須。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和55年7月21日

320 電気工事

調査者氏名 大西 規夫

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
タンザニア	(現地公用語) Electrical Engineers	(男) 1 人	訓練開始 年 月
	(日本語) 電気工事	(女) 人	派遣予定 56年4月
		(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): Tanzania Livestock Development Authority
(日本語): タンザニア畜産開発公社

ロ. 隊員勤務先名称: Amaha Plant 日本語名称 (アルマハ工場)
所在地: アルマハ 主要都市からの距離 (市内) キロ

ハ. 事業規模及び内容: 乳製品加工の専門工場であるが、現在ミルクパウダー、バター、アイスクリーム、ヨーグルトなど製造、販売している。従業員200人

ニ. 設備概要: テトラパック2台、バター製造機、アイスクリーム製造機 各1台程、ボイラー2台、冷凍機、コンプレッサー2台(大)5台(小) テトラ洗滌機1台

(2) 隊員の業務内容:

工場内電気の保守・管理

各種製造機の修理(電気)

夕側技術者の指導

隊内は電気技士として扱われ、持ち帰りパーツは少ないが、タンザニア人の電気技士3名と共に業務にあたる。

現在樋口隊内(52年2次後期)が活躍中であるが、他に外国人はいない。
西岡隊内(53年2次前期)

一般工具は一通揃っており、また樋口隊内が赴任時持参した機材(マスター、メカ、スライダック、周波数計、検電器)があるので持ち込む必要はない。

使用済み言語はスワヒリ語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

樋口隊内の活躍を評価しており、引き続きタンザニア人の技術者を養成するべく交替要請があったためである。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

○電気工術士(低圧)免許取得者、○モーターの巻回がわかる者

冷凍機関係の修理が可能で、シーケンスの図面を読める人

日本青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 55 年 9 月 20 日

320 電気工事

調査者氏名 江畑 義徳 江畑

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定	
タンザニア	(現地公用語)	(男) / 人	訓練開始	年 月
	PLANT MACHINERY	(女) 人	派遣予定	年 月
	(日本語)	(どちらでも可) 人	受入期限	年 月迄に現地到着のこと
	プラント機械			

(1) 配属先 MINISTRY OF LIVESTOCK DEVELOPMENT AND NATURAL RESOURCES

1. 配属先名称 (現地公用語): LIVESTOCK DEVELOPMENT AUTHORITY (LIDA)

(日本語): 天然資源畜産省 畜産開発公社

ロ. 隊員勤務先名称: TANZANIA DAIRIES LTD (TDL 日本語名称 (タンザニア牛乳会社))

所在地: MISOHA, P.O. Box 472 主要都市からの距離 (. より キロ)

ハ. 事業規模及び内容: TANZANIAの酪農開発はLIDAで統制されており、乳牛飼育は、4000頭をTDLで管理している。TDLはARUSHAにHeadofficeを置き7工場を現在各地で稼働している。その地域の特産性を生かした製品を作っている。MISOHA工場はロケットミルク、バター、チーズを製造している。設備としては、トラクター、バラー製造機、コンプレッサー、乳製品機械は一通り揃っている。

(2) 隊員の業務内容:

(1) 業務の範囲:

- ① 工場内電気設備の保守・管理 …… 配電盤、受電機等
- ② 各種製造機の修理 (電気関係)
- ③ 多岐技術者の育成

(2) 業務上の地位: インジニアリングのT.E

(3) 業務の形態: ほどんど工場内の保守管理業務となるが、部長調整のため出張もある。機械は外国製で、デマーラー製が多い。(トラクター包装機-スケーデル、UHT殺菌装置)

(4) 現地で利用できる機械: 一通り揃っている。

(5) 使用する言語: スワヒリ語。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

タンザニアは電気技術者が極端に少なく、獲得できても経験不足のため一人五才まではいかず、このため人材を求めている。特にTDL所属の活動が高水準を求めている。期待は、

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

- ① 専門学校以上の短大卒業
- ② 実務経験 4-5年
- ③ 電気工事士以上の資格 (電検1種以上不可)

日本青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 55 年 9 月 20 日

320 電気工事

調査者氏名 江畑 義徳 江

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
タンザニア	(現地公用語)	(男) 1 人	訓練開始 年 月
	PLANT MACHINERY	(女) 人	派遣予定 年 月
	(日本語)	(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと
	プラント機械		

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): MINISTRY OF LIVESTOCK DEVELOPMENT AND NATURAL RESOURCES
 (日本語): LIVESTOCK DEVELOPMENT AUTHORITY (LIDA)
天然資源畜産省 畜産開発公社

ロ. 隊員勤務先名称: TANZANIA DAIRIES LTD (TDL) (日本語名称: タンザニア牛乳会社)
 所在地: TANGA P.O. Box 48 主要都市からの距離 (ツボより) 10キロ

ハ. 事業規模及び内容: TANZANIAの酪農開発は天然資源畜産省配下のLIDAで統制され、乳牛肉等はLIDA配下のTDLで生産管理している。TDLはARUSHAにHeadofficeを置き、TANGAは今迄はLIDAの援助で工場になった。その他地域性をもつて、パイ、シウ、等製造販売している。

ニ. 設備概要: パイ製造機、ヨーグルト製造機、冷凍室、車庫、冷蔵庫等。その他は他の工場と同様乳製品機械等は揃っている。

(2) 隊員の業務内容:

- (1) 業務の範囲: TANGA工場はLIDAの援助で本年8月05乳製品の製造、販売している新工場である。
 業務内容としては①工場内電気、保安、管理 ②各種製造機の修理(電気関係) ③夕側技術者の育成が主なものであるが、新工場であるため特に現地人材育成への指導が重要である。
- (2) 業務上の地位: エンジニア部門の下位。
- (3) 現地で利用できる機械: 一応揃っている。
- (4) カラダ・パート: エンジニア部門全員が対象
- (5) 使用する言語: スワヒリ語。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

タンザニアは電気技術者が極度に少なく、獲得できても経験不足のため実際は役に立たない現状である。
特にTDL隊員の活動が高く評価されていることを見ている。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

- ① 工業高専又は短大の電気科卒
- ② 経歴年数 4~5年

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 55年 10月 19日

320 電気工事

調査者氏名 後藤俊男

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
リベリア	Electric Works 電気工事	(男) / 人 (女) 人 (どちらでも可) 人	訓練開始 年 月 派遣予定 年 月 受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Labour, Youth and Sports
(日本語): 労働、青年、スポーツ省

ロ. 隊員勤務先名称: Monrovia Vocational Training Center
所在地: Monrovia
日本語名称: モンロビア職業訓練所
主要都市からの距離 (より キロ)

ハ. 事業規模及び内容:

在留の援助に併し、中間技術者育成のための新設職業訓練所

ニ. 設備概要:

現在設置機材の検討中

(2) 隊員の業務内容:

① 隊員の地位; 教官

② 技術の範囲; カリキュラム策定、教材の準備、実技及び一般理論

③ 業務の形態; 職訓において教官として指導に従事する

④ 対象者及びカウンタ-パート; Assistant Instructor (リベリア)
カウンタ-パートとして
対象者はセカンド-レベル卒業程度

⑤ 言語; 英語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

中間技術者育成は急務であり、J.O.C.O.にける期待は極めて大きい。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

実務経験3年以上、英語堪能

日本青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 55年 7月 27日

321 電気機器

調査者氏名 **新保昭治**

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
フィリピン 共和国	(現地公用語) Electric Instruments	(男) 1 人	訓練開始 年 月
	(日本語) 電気機器	(女) 人	派遣予定 年 月
		(どちらでも可) 人	受入期限56年10月迄に現地到着のこと
(1) 配属先			
イ. 配属先名称 (現地公用語): <i>Eulogio "Amang" Rodriguez Institute of Science & Technology</i> (日本語): <i>エロギオ・アマング・ロドリゲス工業学校 (EARIST)</i>			
ロ. 隊員勤務先名称: <i>同上</i> 日本語名称 (<i>同上</i>)			
所在地: <i>Sampaloc, MANILA</i> 主要都市からの距離 (<i>—</i> より <i>—</i> キロ)			
ハ. 事業規模及び内容: <i>2年制, 4年制カレッジ部門及びハイスクール, 職業訓練部門が主な構成で8学部ある。コースとしては当科の他に電子, 自動車, 工作機械, 秘書, ドレスメキнг, 陶芸等約20のコースに分かれている。職員約350名, 生徒約7500名である。</i>			
ニ. 設備概要: <i>校舎敷地共, 学生数に較べて小さく, 建物の管理はなっていない。設備も建物の教育が出来る程には整っていない。有効に利用されている。</i>			
(2) 隊員の業務内容: <i>数年前に較べて学校の予算は大幅にアップしたが, 販賣の給料, 設備管理の方に廻り教育機材等は廻らないのが実情。前のカウンターパート(現在スーパーバイガーを通じて健康な方向に向かい, 2週間ほどが期間行われる。</i>			
① 隊員の業務上の地位: <i>テクニカルコンサルタント</i>			
② 技術の範囲: <i>電気全般, 特高トランス, E-タ-の巻留めから, スイッチボード, シーケンスコントロール, ケイリスウなびの電気応用分野。</i>			
③ 業務の形態: <i>指導の対象は主としてインストラクターとカウンターパートとするが, 活動の進行には対してはスーパーバイガー(前のカウンターパート)を主たるカウンターパートとする。生徒に直接教えることはあるし, 授業を止めてもいる。</i>			
④ 対象者: <i>(ア)スーパーバイガー, 日本の工業高校卒業程度, コロンボ752に2回日本で研修, 46才, (イ)カウンターパートA, 同上 42才, (ウ)カウンターパートB, 同上, 1980.7月~1981.3月の間, JOCVによる研修員として静岡県立理工学センターに33才, 基礎知識に欠ける。</i>			
⑤ 現地で利用している機材: <i>単相トランス(1), テスター(28), 75ワットター(15), オレドスコップ(1) 電流計(15), 電圧計(5), 電力計(1), AC-MILLIVOL(5), VALVOL(1), LCRメーター(3), スライダック(2), 巻線器(3), 単相E-タ(6), 三相E-タ(9), 教材用E-タ-巻線機(6), ル-シーケンス巻線一式及びパネル(5), その他一般工具, トリル台等。</i>			
⑥ 才力圏人等: <i>なし</i> ⑦ 使用する言語: <i>英語</i>			
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: <i>向風三善隊員(54, 2次電気機器)の交際要請。比国での電気電子教育は基礎理論から応用技術へ一貫した流れは治, たこのため, 又電気以前の数学, 物理等の基礎知識も乏しく, その結果, 指導内容は粗末なものである。これらの内容改善等が希望されるのは53人であるが, 受入側の教育手法の理解・意識改革も必要と見られる。と望まれていると32である。</i>			
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):			
<i>電気全般に精通していること。出来れば電子の知識もあれば良い。</i>			
<i>工業高校卒業, 最低5年の実務経験が大学3年以上の実務経験を必要とする。</i>			
<i>26才以上。</i>			
<i>才力圏電気主任技術者か同等の能力のある人が望まれている。</i>			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 55 年 8 月 27 日

321 電気機器

調査者氏名 新保昭治

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
フィリピン 共和国	(現地公用語) Electronic Instruments	(男) / 人	訓練開始 年 月
	(日本語) 電気機器	(女) 人	派遣予定 56年 8月
		(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): East Visayan School of Arts and Traders
(日本語): 東ビサヤ工芸学校 電気電子科

ロ. 隊員勤務先名称: 同上 日本語名称 ()
所在地: ドマゲテ-市内 主要都市からの距離 (より キロ)

ハ. 事業規模及び内容: 東ビサヤ工芸学校の電気電子科のInstructorとして派遣され、この学校の電気電子科のimproveをねとを目的とする。

ニ. 設備概要: 絶対数に欠けるがテスト10台 オシロスコープ(1台) シグナルジェネレーター(1台) オシロスコープ(2台) ティンキター(1台) FET X-7(1台) カブトレーサー(1台) その他(カライバー)がある

(2) 隊員の業務内容:

現在、この学校の電子科、電気科の教師不足の補充として協力隊を呼んでいる感が、ぬぐえないが、これらの科の教師に指導する立場にあることは確かである。

○ 電子科、電気科のインストラクターとして派遣される

○ 家庭電機製品の修理ができる程度の技術

○ 現在、生徒に授業をしているが、本来電気、電子科の先生に対して授業をするのが望ましいと思う

○ 生徒の程度: 日本で考えれば小学校卒業の能力。カウンターパート: 電気、電子の先生がどれに当るか能力程度は同じくらいだが社会経験が豊富で、いろいろ

な機械をまわっている。年齢: 電子32才, 40才 電機 50才, 52才

○ 職場に於る外国人は J.C.D 以外なし

○ 地方語はビサヤ語、学校内は、フィリピン語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: テレビ、ラジオの民生品の修理や工業電機製品の修理(ターナーなど)ができる人を最も望んでいて、修理に關する授業ができる人を期待している

(大倉亮三隊員 53/2 後の交替要請)

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

大学電気科もしくは電子科卒業で、なるべく社会経験が豊富な人が望ましい。柔軟な物の考え方ができる人が最適である。

日本青年海外協力隊派遣受入希望調査表

321 電気機器

記入昭和 55 年 8 月 8 日

調査者氏名 新保昭治

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
フィリピン	(現地公用語) Electric Instruments	(男) 1 人	訓練開始 年 月
英字(国)	(日本語) 電気機器(工業制御)	(女) 人	派遣予定 年 月
		(どちらでも可) 人	受入期限 56年10月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): National Manpower Youth Council (NMYC)

(日本語):

ロ. 隊員勤務先名称: Office of Manpower Skills Development 日本語名称 (国立中央職業訓練校)

所在地: Fort Bonifacio, Taguig, Metro Manila 主要都市からの距離 (マニラより 10キロ)

ハ. 事業規模及び内容: 大統領府に属し Out of school youth の職業訓練. 地方工業学校のインストラクターの再訓練. 将来インストラクターになる大学生の訓練. 企業で働く技術者の Up grading 等が行われている.

ニ. 設備概要:

(2) 隊員の業務内容: OMSD 電気科工業制御コースにおいて、制御システムについてコースの充実に資する。

① 隊員の業務上の地位: インストラクター

② 技術の範囲: シーケンスコントロール、サイリスタによるモーターの速度制御、また技能検定の作成、カリキュラム、指導書の作成等。フィリピンにおける技術レベルの向上に資する為、工業制御におけるロジックシステムに対する知識が要求されている。また職業訓練校におき、実務面での知識、モーター及変圧器の巻替、設計に資する知識が要求される。

③ 業務の形態: インストラクターに対する Up-grading 及 教本及実験書の作成

④ カウンターパート等: 教員養成課程の終了で30才。シーケンス制御及モーター速度制御の基礎は理解している。(日本の研修経験有り)

⑤ 現地に利用できる機材: 7.5馬力製中型モーター実験装置1セット、サイリスタ実験装置(スウェーデン製)、単相変圧器、三相変圧器、モーター各種、昨年3月頃には JICA よりエレベーター模型を利用したシーケンスコントロール、トレーニング・ジョイント・ボックス等。

⑥ 使用する言語: 英語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 企業から技術者を集めて Up-grading を行う事により、実務面での知識、電子装置によるモーター制御の知識が要求されており、電気と電子の中間的知識が要求される。

(三浦裁員隊員 54/2 の交替要請)

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): 大学電気工学科卒業、強電系の実務経験3年以上。弱電系に関する知識も要求される。(速度制御回路、ロジック回路、電源回路等) 実務面でのシーケンス制御の経験を持つ事。モーター及変圧器の巻替の経験を持っていない場合は技術研修を受ける事。また、相当の英語力が要求される。○赴任時年齢 25才以上

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 55 年 8 月 24 日

321 電気機器

調査者氏名 平沢 昭男

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
スリランカ	(現地公用語)	(男) 1人	訓練開始 年 月
	(日本語)	(女) 人	派遣予定 年 月
		(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Youth Affairs and Employment
 (日本語): 青年雇用省

ロ. 隊員勤務先名称: National Apprenticeship Board 日本語名称 ()
 所在地: 4 & 6, Dharmarama Road, Colombo. (主要都市からの距離 (20km以内))

ハ. 事業規模及び内容: 年予算 4100万rupee。1971年に出された政令により翌72年に設立され、
 青年一般企業における on-the-job training (4年間) に派遣した後 22歳
 終了のものには技術修得を証する修了証を発行し就職に乗りかかっている。

ニ. 設備概要: Boardの事務所は建物だけ。

(2) 隊員の業務内容:

1. 業務上の地位: Inspector

2. 技術の範囲: 大小モーター、発電機等を主とする電気機器類の修理、特に
 巻線の巻替は日本では部品と物の替りにして修理も、部品を
 修理後検定が必要である。

3. 業務の形態: 現在おおよそ100人の青年がコロンボ周辺の10~15の一般企業の工場に
 配置され電気関係の技術訓練を受けているが、隊員はこれらの現場を
 巡回し、訓練が適正に行なわれているかどうかをチェックし、併せて訓練
 カリキュラムも検討する。

4. カウンタート等: 特定の人材はいないが、この仕事に事とする Inspector は
 大学工学部卒業後経験3年程度、年令25~30才

5. 現地で利用できる機材: 特になし。

6. 母国の人等: ない。

7. 使用する言語: 英語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

スリランカでは、いかに理論的に知っている技術面にある
 人材が乏しく、この青年達に実際現場で役に立つ技術を身につけてもらうこと
 あり、NABもこの目的のために設立されたもので、今、自由貿易地帯に誘致が
 進められている諸企業への卒業生の就職も担っている。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

(大学工学部電気工学科卒業経験3年以上) 又は工専卒業経験5年以上、
 単車免許

日本青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 55 年 4 月 22 日

321 電気機器

調査者氏名 石川 満男

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
ケニア	(現地公用語)	(男) / 人	訓練開始 年 月
	(日本語)	(女) / 人	派遣予定 年 月
	(どちらでも可)	人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Higher Education
 (日本語): 高等教育省

ロ. 隊員勤務先名称: The Jomo Kenyatta college of Agriculture & Technology
 日本語名称 (注: ケニア農工大学) 所在地: 主要都市からの距離 (首都より 35 キロ)

ハ. 事業規模及び内容: 我国の無償資金協力(約 48 億円)及び技術協力に基づき新設される四年制大学 農学部 3 学科 (園芸・農業工学・食品加工)、工学部 3 学科 (機械工学・土木建築・電気)、学生数 720 名、教・職員 120 名
 ニ. 設備概要: 建物、内部設備、教職、機械共規模を同じくする我国の大学と同じ水準のものを定備している。

(2) 隊員の業務内容:

- ① 大学教員 工学部電気工学科
- ② 電・発電工学に對する基礎的理論及び實習指導
- ③ ケニア人・日本人専門家に全く同様に大学の教員として専門科目を担当
- ④ 学生は K.C.E 以上 (11 年以上)、年令 18 年以上 (Kenya certificate of Education 小学校 7 年 中学校 4 年卒業)
- ⑤ 本邦より贈送した機械 (約 11 億円) を使用出来る
- ⑥ ケニア人教職員 80 名、日本人専門家 22 名
- ⑦ 英語 (講義を全て英語で行うに特に英語の堪能である事が望ましい)

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: ケニア政府は次々経済開発 5 年計画を国定し、必要不可欠技術者の深刻な不足を痛感し、これに対処するため職業技能訓練に重点を置いた教育制度の改革を行って来た。本学はその頂点にあつた今後はケニアの技術者養成及び社会への供給を担う事が期待されている。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

- ① 大学(電気科)卒業以上

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 55 年 9 月 10 日

321 電気機器

調査者氏名 新田慶子

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
マラウイ	(現地公用語) <u>Mechanical</u>	(男) 人	訓練開始 年 月
	(現地公用語) <u>Electrical Supervisor</u>	(女) 人	派遣予定 年 月
	(日本語) <u>電気機器</u>	(どちらでも可) <u>4</u> 人	受入期限 <u>56</u> 年 <u>10</u> 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

- イ. 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Agriculture & Natural Resources
(日本語): 農業天然資源省
- ロ. 隊員勤務先名称: Department of Forestry 日本語名称 (森林局)
所在地: 主要都市からの距離 (より キロ)
- ハ. 事業規模及び内容:

ニ. 設備概要:

(2) 隊員の業務内容:

- 製材所・及び木工所の電気・機械類の保守・整備
- 現地人カウンターパートの指導
- 業務計画及び機械類の電気回路図の作成
- ワークショップの運営

◦ 使用言語: 英語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

- ① 専攻学校卒 ② 実務経験2年以上
- ③ 数学・気学及び電気のコントロール・システムの知識のある者

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 80 年 4 月 15 日

321 電気機器

調査者氏名 三川源

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定	
がー十	(現地公用語)	(男) 1 人	訓練開始	年 月
	(日本語)	(女) 1 人	派遣予定	年 月
	(どちらでも可)	人	受入期限 <u>8</u> 年 <u>4</u> 月迄に現地到着のこと	

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): Electricity Corp Ghana
 (日本語): がー十電力会社
- ロ. 隊員勤務先名称: 未定 日本語名称 ()
 所在地: 未定 主要都市からの距離 (より キロ)
- ハ. 事業規模及び内容:

ニ. 設備概要:

(2) 隊員の業務内容:

- Asst Chief Engineer として 電力制御と 274 の 2 台と
274 の 2 台と 274 の 2 台と 274 の 2 台と 274 の 2 台と
274 の 2 台と 274 の 2 台と 274 の 2 台と 274 の 2 台と
274 の 2 台と 274 の 2 台と 274 の 2 台と 274 の 2 台と
- 故障原因の究明と対策を 行う
- 故障の拡大防止
- 新設の発電所と新設 20kV 33KV と 11KV 変電所の 制御
と 274 の 制御 2 台
- 定数長換

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

大卒電気科
経験 5 年以上

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和54年9月13日

322 電子機器

調査者氏名 神谷弘司

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
フィリピン共和国	(現地公用語) Electronic Instruments	(男) 1 人	訓練開始 年 月
	(日本語) 電子機器	(女) 人	派遣予定 年 月
		(どちらでも可) 人	受入期限 55年8月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): Technological University of the Philippines (TUP)
(日本語): フィリピン工科大学

ロ. 隊員勤務先名称: 同上 日本語名称 ()
所在地: Manila, Metro Manila 主要都市からの距離 (より キロ)

ハ. 事業規模及び内容: 1901年に設立された Arts and Trades 系の本格的な学校で大量の技術者を養成する国内に誇りにしている。当大学の通信、電子、電気担当のクラス14-18は有名で、午前午後3時夜のコースをとりかえている。午前、午後コースだけで約400名の学生

ニ. 設備概要: 年があり、週に4日授業、理論肉付、1日の割合で講義が行われ、学生だけの設備はとくにないが、中古車も整備がきちん。

(2) 隊員の業務内容: TUPは工学学校を中心的存在でそれぞれに他の地方工学学校と比較すれば設備、人材共に優れている。又、日本では海外へ研修に行っている者が電気、電子関係だけで5名あり現在も1名日本へ研修に行っている。7階7室通信科では送信機、受信機、E-1受信機の設置、電子科では音響機器、TV受取機の製作、故障修理が中心となっている。しかも真空中回路の回路の修理、IC回路の回路の修理、家庭用エーサー修理等も行っている。

- ① 隊員の業務上の地位: 技術アドバイザー - 電気担当
- ② ③ 技術の範囲、業務の形態: 各種電子機器、測定器の修理、保守及び管理、各種電子機器の使用法の指導、教材の製作、必要に応じて授業を行う。
- ④ 対象者及びカリキュラム: 当校大学生及びクラス14-18の学生、カリキュラムは12-13年-1年-1年 50前後 (日本へ研修に行っている経験あり、大半)
- ⑤ 現地で利用可能な材料: 別添リスト参照。
- ⑥ 母国人数: なし。
- ⑦ 使用の言語: 英語。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 校本信治隊長 (51歳、電気機器) の監督下、本校は電気科に転換したため、内容が9割に変わって、電子を中心に電気関係、目的が1年を必要にして卒業生に電子機器の取組をも変更した。今はTV修理が一歩前進して、購入したばかりの電子の材料の授業、実習等が期待されている。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

- ① 大学電子科卒業以上で資格経験2-3年必要 ② 教員免許を有していること。
- ③ 電子に関する資格を有していることが望ましい。④ 無線技師士1級程度の電力がほしい。
- ⑤ 赴任時年齢が26才以上であることが望ましい。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 55年 3月 19日

322 電子機器

調査者氏名 新井 昭三

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
フィリピン	(現地公用語) Electronics	(男) / 人	訓練開始 年 月
	(日本語) 電子機器	(女) 人	派遣予定 56年 2 月
		(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): Don Mariano Marcos Memorial Polytechnic State College
(日本語): ドン・マリヤノ・マルコス 記念州立工科大学

ロ. 隊員勤務先名称: 同上 日本語名称 (同上)
所在地: Cagayan de Oro City Misamis 主要都市からの距離 (より キロ)

ハ. 事業規模及び内容: 大学高校と生徒数 約1700名、教職員数約80名とフィリピンに於けるこの種の学校では中程度の規模。

ニ. 設備概要: 数年前よりオランダのオランダ・テック社製の簡単な実験が可能な程度の機器以外は乏しい。

(2) 隊員の業務内容:

隊員は Instructor technician として技術指導と実験実習の主任として直接生徒に教えることとなる。

隊員の業務上の地位: Teaching staff として関係者に認められ技術指導の範囲: 電子機器の理論と、電気科の設置されていない学校ではこの科の関係者に技術指導を主に教えることになる。

業務の形態: 大学内に於ける Instructor Technician としての技術指導。

対象者及びカウチング・パートの技術水準、年齢の年令: 大学高校の Instructor 又は Technician であるか殆んど同一種の大学を卒業しており知識の比較的豊富である。応用面での水準がある。年令は 25歳~35歳。

現地の利用可能な機械: 簡単な実験機器以外は乏しく、隊員が赴任後必要の機械を準備することとなる。

使用すべき言語: 英語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

以前、英国 オランダからのオランダ・テック社製の現在はいない。その後日本の技術力を高く評価していると同時に協力の隊活動もよく理解しており特に State College にはこの目で見る組織の整備状況に力を入れている。今回最初の隊員要請とこのことがあった。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

大学卒業程度、数年の経験と年令として25歳以上の希望者。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和55年7月30日

322 電子機器

調査者氏名 新保昭治

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
フィリピン	(現地公用語) Electronic Instruments	(男) / 人	訓練開始 年 月
	(日本語) 電子機器	(女) / 人	派遣予定 年 月
		(どちらでも可) 人	受入期限 5年8月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): ABRA SCHOOL of ARTS and TRADES (radio mechanic)
(日本語): アブラ工芸学校

ロ. 隊員勤務先名称: 日本語名称 ()

所在地: Bangued Abra province 主要都市からの距離 (アブラから300キロ)

ハ. 事業規模及び内容: 高校、大学、両課程併設の職業学校で、電気科、電子科 (radio mechanic と呼ばれる高校課程) の外、自動車、木材加工、工芸、被服、料理 などがある。

ニ. 設備概要: 工作に必要な工具等はほぼ揃っている。しかし、測定器に関しては現在テスターが2台と、シグナルジェネレーターを有すのみ。

(2) 隊員の業務内容: 現時点においてフィリピン人教師が不在のため JOCV 隊員が授業を行っているが、本年年度中には新任の教師が着任する予定なので、その後は、カウンターパートであるこの国のフィリピン人教師に対するアドバイス及び、教育上必要な装置、表示モデルなどの製作、又はそれら製作に対するアドバイスをを行う。

1. 隊員の業務上の地位: 職業教育に関する組織内においてスーパーバイザーと教師との間に一応のホストがあることになっているが、あまり明確なものではない。

2. 技術の範囲: 高校課程においてはラジオの修理が行なえる程度。現在大学は無いが(当校が予定しているように)新設された場合テレビ修理を行える技術。

3. 業務の形態: カウンターパートであるフィリピン人教師への働きかけが主となる。

4. カウンターパートの技術水準・学歴及び年齢: 現時点では不明。ただ23才前後になるもよう。

5. 現地で利用できる機材: ほとんどのものが入手可能で、測定器に関してはほとんど自作品である。(ただしマニラでのみ)

6. 職場における才了国人及び日系専門家の配置状況: なし

7. 使用する言語: 英語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: この国におけるラジオの普及率はかなり高く、ラジオセットも相当数使用されており、さらにテレビも含め、電子製品に関する関心は強い。又それらの品に故障が多い事から、修理に関心をもつ者も少なくない。(彼らの取り扱いは乱暴なことや、かなり古い物でも修して使うということのために、故障品の数は多い。)

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): 前述のような状態(2)のため、学歴に関しては工業高校卒以上であれば、4年程度の実務経験があれば十分と思われる。ただし年齢はあまり若くない方が望ましい。資格等に関しては、特に必要ではない。

(赤坂裕一隊員541の交替要請)

日本青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 55 年 8 月 2 日

322 電子機器

調査者氏名 **新保昭治**

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
● フィリピン共和国	(現地公用語) ESD Electronics	(男) <u>1</u> 人	訓練開始 _____ 年 _____ 月
	(日本語) 電子機器	(女) _____ 人	派遣予定 <u>5</u> 年 _____ 月
		(どちらでも可) <u>1</u> 人	受入期限 <u>56</u> 年 <u>10</u> 月に現地到着のこと

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): Sogod National Trade School

(日本語): ソゴッド国立工芸学校

ロ. 隊員勤務先名称: Sogod National Trade School

日本語名称 (ソゴッド国立工芸学校)

所在地: Sogod Southern Leyte

主要都市からの距離 (900 以上, 100 キロ)

ハ. 事業規模及び内容:

ソゴッドの敷地にハイスクールと職業学校コースを併設し、卒業生を擁し、学校で約50名入学生とハイスクール生徒約800、職業コース約100名。

ニ. 設備概要: 発電設備 10kw/h, 4kw/h 各1台、テスター 30台、ラジオ 1台、トランジスタ、カメラ、カメラ、カメラ、カメラ。

(2) 隊員の業務内容:

ハイスクールを卒業した生徒を対象に2年制コースで、一日3時間の授業時間週5日間、一年生は朝9時から12時迄、二年生は午後1時から4時迄で形としては、一年生はカウンターパートが受け持ち、二年生は指導員という形で進めている。学校側としては、日本の電子技術を知るという気持ちで入学して来ると見込み、受け持ちにかかわらないうちに、授業時間は教室にいてほしいと要求して来ている。

業務内容は、授業の計画、実習指導、カウンターパート教育、生徒に直接授業を行う(カウンターパートの出来た範囲で)。これに加えて修理品(ラジオ、カメラ、カメラ)が時々持ち込まれる。

隊員の業務上の地位 校長の下で、科リーダー、アカデミックと同等の地位。

技術上の範囲 一般電気製品の修理が主であり、日本の電子、電気専門学校の(2年制)の範囲の知識。

業務の形態 カウンセラー(助言者)及びアドバイザー:

対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢 学生はハイスクール卒業した者、科学、数学等の知識が日本の高校高学年から中学校程度で16歳以上。カウンターパートは4年制の大学の電子科を卒業した26歳の女性1名、科学、数学の知識が中学3年(1年)程度、電気等の知識も少ないが、真面目で、勉強の意欲が感じられる。現地で利用する機械は別紙参照。アドバイザーが定期的に経済学を教えている(学校は歓迎している)。英語も使用、生徒が理解する。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: この国は、現地の語を話せる(54%)、瀬戸内海に面している(54%)、瀬戸内海に面している(54%)、瀬戸内海に面している(54%)。

この学校は、程々物、電気設備(発電機)、自動車等が援助という名目で寄付され、日本からの資金援助については、指導員が以上を期待している。また、日本からの技術者という事で、生徒の数が増えるという事と、指導員がコースには、文部省の予算と関係し、金銭的期待が伴っている卒業生である。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): ①高校の

電子科卒業程度の知識以上 ②経験が4~5年以上 ③現職関係の会社で働いた事がある。電子、修理技術を教える経験が両方ある。

(4) ④電気関係の物を組立てるのに興味がある。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 55年 4月 10日

322 電子機器

調査者氏名 真野 進 行

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
マレーシア	(現地公用語) Electronics & Communication	(男) 1 人	訓練開始 年 月
	(日本語) 電子機器	(女) 人	派遣予定 年 月
		(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): ministry of Education.
(日本語): 文部省

ロ. 隊員勤務先名称: politeknik 日本語名称 (クワンタン高等専門学校)
所在地: Kuantan 主要都市からの距離 (本内より 5キロ)

ハ. 事業規模及び内容: 1976年創設工科大学技術者の養成と目的とする。日本の短大に相当する。修業年限は2年。目下は、クワンタン工業高校に兼任し、同校の施設を利用して授業が行われている。

ニ. 設備概要:

(2) 隊員の業務内容:

。Lecturerとして中等職業訓練校又は普通高校卒業生を対象に電子工学について、実習指導にあたる。

。電子工学の基礎、オーディオ、ラジオその他電子機器の修理、マイクロプロセッサについて、知識を有している事が必要である。

。現在、野村、平次両隊長が同科で活動中。

。マレー語で指導を行う。

。携行可能な教材を有し、(ご自身の身の周りの専門書や携行が望ましい)

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

貴国の教育は理論に強みがあるが、その応用力に乏しいので、この面での協力に期待が大きい。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

大卒又は、短大卒
実務経験 2~3年以上

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

322 電子機器

記入昭和 55年 7 月 2 日

調査者氏名 真野 志郎

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
マレーシア	(現地公用語) Radio & TV Servicing	(男) 1 人	訓練開始 年 月
	(日本語) ラジオ・TV修理	(女) 人	派遣予定 年 月
		(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Education
(日本語): 文部省

ロ. 隊員勤務先名称: Sekolah Menengah Vokasional 日本語名称 ()
所在地: Johor Bharu 主要都市からの距離 () より キロ

ハ. 事業規模及び内容: 中学生を対象とした 2年課程の職業訓練高校
冷凍機器, ラジオ・TV修理, 電気工事, 工作機械, 自動車整備, 溶接の
各2-3名ある。

ニ. 設備概要:

(2) 隊員の業務内容:

ラジオ・TV修理

中学卒業程度の生徒を対象に自動車整備に関する実習指導に協力する。

生徒は中学卒業時より上級学校への進学資格が得られず、就職に
備えて職業的技能習得を志す者で一般的に学力が低い。

教員は、技術教育養成大学(3年課程)卒業生(勤務経験2~3年程度)

校業のマレー語。

特に携行可能な機械なし。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

当地の教員は産科実務経験が乏しく知識は教科書のみに依りて
いる。実務経験豊かな職員から進んで技術を吸収せよと共に校風
確立のため、日本人の助言と指導を望むと云ふことである。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

専ら高校卒業以上。実務経験2~3年以上。
カー・テレビの修理技術及び知識を有している者。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和55年8月27日

322 電子機器

調査者氏名 北口 義雄

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
マレーシア	(現地公用語) R/T.V Repairs	(男) 1人	訓練開始 年 月
	(日本語) ラジオ・テレビ修理	(女) 人	派遣予定 56年8月
		(どちらでも可) 人	受入期限56年10月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): Kementerian Pelajaran
(日本語): 教育省

ロ. 隊員勤務先名称: Sekolah Menengah Vokasional Penang 日本語名称 (ハノン中等職業訓練校)
所在地: Lorong Batu Lancang Pulau Penang 主要都市からの距離 (学校より5キロ)

ハ. 事業規模及び内容: 生徒数400名 教員35名 事務その他の職員21名 機械
電気 溶接 自動車建築 主にRTVの6コースよりなる。授業特数の半分
は実習で、残りは製図と理論。あずかであるが宗教と社会、数学の授業もある。

ニ. 設備概要: 下記を参考のこと。

(2) 隊員の業務内容:

・ R/TVコースの実習授業を担当

※ 現地の先生を補佐しながら授業するが、又は実習授業を完全に任せられることもある。2年目には理論と製図の授業も担当するがわからない

・ 測定器等の修理

※ このストックにはカナダ製のオシレータ、オシロスコープ、オランダ製の日本製の測定器、電源器などがある。しかしかなりの機器が故障して使われていない。簡単な修理でも現地の教員は解らない場合がある。このような修理だけでも大変な労働(協力)となる。(真空管を使ったものが多い)

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

設備の充実と実習教育において新しい技術と現場で即利用できる者の養成

※ 教員のトランジスタとICに関する勉強を補う旨

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

修理経験4年以上、高等学校卒業以上が望まれる。(とあるものの、この教員は自分も学歴が低いと学ぼうとしている。)

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和55年9月10日

調査者氏名 吉満博

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
マレーシア	(現地公用語) Electronics	(男) 人	訓練開始 年 月
	(日本語) 電子機器	(女) 人	派遣予定 年 月
		(どちらでも可) 1人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Education
(日本語): 文部省

ロ. 隊員勤務先名称: Politeknik Ungku Omar 日本語名称 (技術工学短期大学)
所在地: Ipoh 主要都市からの距離 (より キロ)

ハ. 事業規模及び内容: 年令的には日本の短期大学に相当し、工学部、商学部は分割され、工学部には機械、電気、土木、船舶機関、冷凍空調、自動車工学を形成されている。
生徒総数約1000人で、商学部、船舶機関科以外は2年3か月の修業期間である。

ニ. 設備概要: UNESCOの援助で設立された学校で、日本の工業高等学校ほどの設備が施設されている。

(2) 隊員の業務内容:

- 電子機器に関し、実習及び講義にあたる
- (マレーシア) コンピューターのハード、ソフト両方に強いことを希望される。
- 数学の講義を行おうとする意向あり。
- 講義はマレー語又は英語で行われるが生徒の英語力が低下しているとのことでマレー語での授業が望ましい。
- 強んじての機械が古いので、新しい車を教えるには新しい機械が必要という
- 同僚教師は学卒者で平均年令26才

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

ポリテクニクの教師陣は理論についての知識はあっても実務経験が乏しいため応用が低い。したがって、実務経験の豊富な協力隊員から新しい技術を習得して期待している。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

大学卒業 経験年数 4.5年

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 54 年 9 月 15 日

322 電子機器

調査者氏名 草野 忠経

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定	
マレーシア	(現地公用語) Radio & TV Servicing	(男) / 人	訓練開始	年 月
	(日本語) ラジオ・TV修理	(女) 人	派遣予定	年 月
		(どちらでも可) 人	受入期限	年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Education, Technical & Vocational Education Dept.
(日本語): 文部省技術職業訓練教育局

ロ. 隊員勤務先名称: Sekolah Menengah Vokasional (職業訓練高校)
所在地: Kuala Trengganu 主要都市からの距離 (より キロ)

ハ. 事業規模及び内容: 中卒者を対象とした2年課程の職業訓練高校
冷凍機器, ラジオ・TV修理, 電気工事, 工作機械, 自動車整備, 溶接の各
学科がある。

ニ. 設備概要:

(2) 隊員の業務内容:

中学卒業程度の生徒を対象にラジオ・TV修理に関する実習指導に協力する。

生徒は、中学を卒業する時点で上級学校への進学資格が得られるが、就取に備えて
職業的技術習得を志す者が、一般的に学力が低い。特に数学の知識が
充分でない為、指導上の隘路となっている。

教員は技術教員養成大学-2年課程-にて教育を受け勤務年限に3年の
経験がある。

授業はマレー語で行われる。

特に携行を要する機材はない。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

当地の教師は産業実務経験が乏しく、知識は教科書のみ依存している。
実務経験豊かな隊員が進んで技術を吸収すると共に校風確立のため
日本人の働きぶりを学ばせたいとしている。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

専門高校卒業以上、実務経験2~3年以上。
カラーテレビの修理技術及び知識を有している事。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 55年 8月 24日

322 電子機器

調査者氏名 平沢 昭男

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
スリランカ	(現地公用語) Radio TV Repairing	(男) 1人	訓練開始 年 月
	(日本語) 電子機器 (ラジオ・テレビ)	(女) 人	派遣予定 年 月
		(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Youth Affairs and Employment
 (日本語): 青年雇用省

ロ. 隊員勤務先名称: National Apprenticeship Board 日本語名称 ()
 所在地: 466, Dharmarama Road, Colombo-6 主要都市からの距離 (より キロ)

ハ. 事業規模及び内容: 年予算 4100万ルピー。1971年に成立し、政令により、翌72年に設立。青年一般企業における on-the-job training (4年間) に派遣した後、2-3ヶ月の研修には 技術修得を証する修了証を発行して就職に糸をかける。

ニ. 設備概要: Boardの事務所の建物等。

(2) 隊員の業務内容:

1. 隊員の業務上の地位: Inspector

2. 技術の範囲: ラジオ・テレビ修理に関する理論と実技。但し、業務の内容が下記の如きものである。単なる教科書的な理論ではなく、実践技術に直接役立つものである。実技面で工場の経験は無くも遂行可能と思われる。

3. 業務の形態: craft apprenticeship と相当し、4年間にわたる。企業での訓練を終了した者に対する資格認定のための試験を行う。問題の作成及び答案の採点が主業務となる。

4. カウンセラー等: 特定のカウンセラーは、当該分野において上記に事を経験した者。大学工学部卒、3年程度の経験あり。年齢は 25~30 程度。

5. 現地で利用している機材: 特になし。

6. 本国語等: ない。

7. 使用する言語: 英語。業務が上記の如きもので、読み書きの出来る必要。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

現在政府の進める開発計画の3本柱のひとつは自由貿易地帯における工業の開発が含まれているが、特にテレビの分野は最近始まったばかりで、同工業地帯への人材供給が当面の課題として出されており、技術をもった工員育成の一環として本要請が出された。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

(工学卒以上 5年以上の業務経験) 職業訓練教育に携わった経験者が望ましい。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

322 電子機器

記入 昭和 55 年 3 月 15 日

調査者氏名 柳井 進

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
チュニジア	(現地公用語) Radio-TV	(男) 人	訓練開始 55年 10月
	(日本語) ラジオTV一般	(女) 人	派遣予定 56年 2月
		(どちらでも可) 1人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): Ministère des Transports et des Communications
(日本語): 運輸通信省
2. 隊員勤務先名称: Ecole des Postes et des Télécommunications 日本語名称 (郵便電気通信学校)
所在地: Km4 Route de Raoued, ARIANA, Tunis 主要都市からの距離 (元=より) 4キロ
3. 事業規模及び内容: 本校は1972年に運輸通信省の幹部取組養成のため設立された学校で現在、郵便、電気通信、情報管理の3部門を有し、それぞれ生徒数300(電気通信)150(郵便)150(情報管理)に対し35名の教員が1年~4年のコースによって専門教科を教えている。
4. 設備概要: 電気通信分野(ラジオ、テレビ、電話等)の教授用機材、計器類、放送中継車はほとんど揃っている。隊員の活動分野によっては勿論追加するべきものも多くなるであろう。

(2) 隊員の業務内容: 本校は600名のうち電気通信分野は300名の生徒がいる。基礎課程と専門課程の二に分かれ、基礎課程は約60名で1年コース、バカリアに落ちた者が選抜試験で入学させ、1年後に技師補として電気通信関係、放送関係へ配属される。専門課程は2年コース140名、4年コース100名で、いずれもバカリア(大学入学検定)に合格した者が成績順に入学させる。2年コースを終った者は技師補に、4年コースを終った者は技師に任命され省内のしるべき部門に配属される。隊員の任務は大学工学部の講師と同程度と考えられる。ラジオ、テレビの理論および実験指導送信から受信まで一応すべてについて授業する。隊員の能力を見て、何学年を指導するかを決定することになる。何れもフランス語で専門技術を教えられる力を持っていなければならぬ。生徒の年齢は17才~23才位で、70%が男子30%が女子である。無線工学基礎、ラジオ送信、ラジオ受信、テレビ送信、テレビ受信、電波伝播、空中線等すべてについて広く知識を有し生徒に判り易く教えられることが肝要である。当国のテレビはPAL方式およびSECAM方式を採用しているこの面での知識を十分に持っているかは必要。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 現在フランス人講師が3名おとほすべてチュニジア人講師であり今年9月からの新学期にはフランス人は1名のみとなる。電気通信分野でめざましい発達を続けている日本の技術への期待は大変なものである。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について◎印で囲むこと): 大学工学部の講師と同程度の授業を行なえる者◎大学工学部卒、経験2~3年、望むくは大学院修了者。フランス語によって電気通信、電波の理論を教授し、実験の指導ができること。テレビ方式についてはPALとSECAMを研修しなくてはならない。

日本青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 55 年 8 月 28 日

322 電子機器

調査者氏名 豊嶋 一郎

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
ケニア	(現地公用語)	(男) 1 人	訓練開始 56年 6 月
	Electronics	(女) 人	派遣予定 56年 10 月
	(日本語)	(どちらでも可) 人	受入期限 56年 6 月迄に現地到着のこと
電子機器			

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Labour

(日本語): 労働省

2. 隊員勤務先名称: MAZERAS CRAFT TRAINING CENTRE 日本語名称 (マゼラス職業訓練所)

所在地: MAZERAS

主要都市からの距離 (飛行機) 15キロ

3. 事業規模及び内容: 労働省の事業は日本の労働省と大体同じである。

7ヶ月・トレーニングセンターは日本における小規模の職業訓練所なので。

電子機器コースのほか、木工、洋裁、電気焊等のコースを有する。

4. 設備概要: 電子機器コースでは現在隊員が活動中で、不足している部品等も多いため、活動に必要な器材が欠けているわけはない。

(2) 隊員の業務内容:

① 業務上の地位: 電子機器(ラジオ、TV修理)コースの主任指導員

② 技術の範囲: 簡単な理論についての講義ができること。及び測定器等の使用ができること。

③ 業務の形態: 教室内での講義、実習指導。

④ 対象者、カウンターパート: 現在1クラス12名で2年間訓練を受ける。年齢は15才~25才程度。カウンターパートは昭和56年度と同時期に研修員として日本に派遣することを予定している。

⑤ 利用できる器材: 大体揃っていると考えよう。

⑥ 外国人指導員: 現在は外口人指導員が協力隊員のみ。

⑦ 使用可能な言語: 英語

⑧ 交替要請: 昭和53年2次隊前期組の高齢研修員が1年任期延長し55年1月入学した生徒と56年12月卒業まで指導。本要請による隊員は57年1月からの新しい生徒を指導することになる予定。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: この要請は3代目の交替隊員要請である。上記のとおり、カウンターパートを56年度日本に送り必要な研修も授け、将来帰国後の様子を見て、コースをカウンターパートに譲ることが考えられている。現在活動中の隊員の教員数名がサンの現地会社アルムコに就職でき、訓練所の所長は非常勤に就任している。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

職業訓練所の卒業生が望ましいが、大学卒である必要はない。(ラジオ、TVの修理技術)を有する○は絶対条件。実習経験の有無は問わない。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 55年 12月 19日

322 電子機器

調査者氏名 後藤 俊男

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
ガーナ	(現地公用語) Electronics	(男) / 人	訓練開始 年 月
	(日本語) 電子機器	(女) 人	派遣予定 年 月
		(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): National Vocational Training Institute
(日本語): 国立職業訓練所

ロ. 隊員勤務先名称: National Vocational Training Institute (日本語名称)
所在地: P.O. Box M 21. Accra 主要都市からの距離 (より キロ)

ハ. 事業規模及び内容:

ニ. 設備概要: 各コースごとに実習場と教室がある。教材 工具類は不備がある。機材類は使用できないものもある。

(2) 隊員の業務内容:

- ① 隊員の地位; 一般の指導員と同格だが、ガーナの指導員より、自由な立場にある。
- ② 技術の範囲;
- ③ 業務の形態; 週5日の授業。
- ④ カウンタート及び対象者; 生徒は所属先を一時休職して技術訓練を受ける形となっている。四年制で毎年約90名が入所する。指導員は平均3名ずつ、学科実技とわかれる。
- ⑤ 言語; 英語。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

- ① 工業高校卒業程度
- ② 実務経験5年以上

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 55 年 3 月 20 日

322 電子機器

調査者氏名 林和昭

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
リベリア	現地公用語) Electronics Instrumentation 日本語) 電子機器	(男) 1 人 (女) 人 (どちらでも可) 人	訓練開始 年 月 派遣予定 年 月 受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Labour, Youth and Sports
(日本語): 労働、青年、スポーツ省

ロ. 隊員勤務先名称: Monrovia Vocational Training 日本語名称 (モロビア職業訓練所)
所在地: Center Monrovia 主要都市からの距離 (より キロ)

ハ. 事業規模及び内容:

在留の援助に於て、中南技術者育成のための新設職業訓練校

ニ. 設備概要:

現在設置機材の検討中。

(2) 隊員の業務内容:

① 隊員の地位; 教官

② 技術の範囲; カリキュラム策定・教材の準備、実技及び一般理論

③ 業務の形態; 職訓において教官として指導に従事する。

④ 対象者及びカウンターパート; Assistant Instructor (リベリア人)
ロ. カウンターパートとして
対象者はセカダリー・スキル卒業程度。

⑤ 言語; 英語。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

中南技術者育成は急務であり、J.O.C.O.T. における期待は極めて大きい。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

実務経験3年以上、英語堪能。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

322 電子機器

記入昭和 54 年 10 月 6 日

調査者氏名 田中研一

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
HONDURAS	(現地公用語) RADIO Y TELEVISION	(男) 1 人	訓練開始 年 月
	(日本語) ラジオ・テレビジョン(TV)	(女) 人	派遣予定 1980 年 8 月
		(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先 INSTITUTO NACIONAL DE FORMACION PROFESIONAL 国立職業技術庁

1. 配属先名称 (現地公用語): "CENTRO SAN FELIPE"
(日本語): サン・フェリッパ 職業技術センター

ロ. 隊員勤務先名称: CENTRO SAN FELIPE 日本語名称 (サン・フェリッパ 職業技術センター)
所在地: TEGUCIGALPA 主要都市からの距離 (より キロ)

ハ. 事業規模及び内容: 首都、テグシガルパには、国立職業技術庁の下部組織として、歴史の長いこのサン・フェリッパセンターと、昨年51年度に移転を以て、最新のミラ・プロレスセンターの二つがある。サン・フェリッパセンターには、RadioとTVのほか、縫製科や食品科があるが、いづれも規模は小さい。

ニ. 設備概要: ラジオ、TV科は、オシ・スコープとあと少数のテスターがあるのみで、設備及び実習場と云々不十分な状況と云々。尚 カラーTVの修理講座は現在のところない。

(2) 隊員の業務内容:

国立職業技術庁長官は、巻頭言として、「協力隊員はお客様としてではなく、教官の一員として、研修を受け、同僚の仕事をしてほしい」と述べられているようにホンジュラス人教官とほとんど変わらぬ内容の職域が与えられている。着任後、2ヶ月間の教育研修 (①教育原理 ②指導法 ③指導実技 ④評価) をホンジュラス人教官 (20名前後) に混りて受講ののち、おのづから授業を担当せしめるシステムが採用されている。尚、ラジオ、TV科は、新設ばかりのミラ・プロレスセンターに移管された古い教室と旧式の環、テスター類をそのまま使用している。対象となる生徒は初級 (2名) 午前5時、短期コースとして中級講座を夜間に実施。

- ① 隊員の業務上の地位: サン・フェリッパ 技術センター 教官 [ラジオ、TV学科]
- ② 技術の範囲: ラジオ、TV (これはカラーTV) の修理及び応用技術
- ③ 業務形態: 昼間から修理、調整
- ④ 対象者及びカウンター: 初級コースと中級コースで年齢的にも差があるが、基本的な回路の理解が十分とはいえず、ホンジュラス人教官 (1名のみ) との相互協力が必要。カウンターとして、優秀な生徒を選ぶことになる。
- ⑤ 現地設備: オシ・スコープとテスター以外、ほとんど完備されており、回路模型は少ない。
- ⑥ 職場の外国人及び日本専門家: いない。(隊員がはじめて) ⑦ 使用言語スペイン語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

ホンジュラス政府の産業育成にかけると期待は大きく、ラジオ、TVも日本製品が市場を占有しており、その修理技術は強く求められている。サン・フェリッパ・センターは、その設備も不十分な状況であるが、それをカバーできる技能を身につけた、協力隊員の仕事が期待されている。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

- ① ラジオ、TV修理に関する、実務経験 4~5年
- 2. カラーTV修理技術者の資格があればなお望ましい。
- 3. 年齢 25才以上。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和55年9月10日

30003 電子計算機

調査者氏名 新田 慶子

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
マラウイ	(現地公用語)	(男) 人	訓練開始 年 月
	(日本語)	(女) 人	派遣予定 年 月
		(どちらでも可) / 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Education
(日本語): 教育省

2. 隊員勤務先名称: The Malawi Certificate Examination 日本語名称 ()
所在地: 2 Testing Board 主要都市からの距離 (BTより70キロ)

3. 事業規模及び内容: Malawi Certificate of Education Examination (MCE) の
管轄, 国内の公私重要機関における職員の能力証明, 選抜, 配置のための商性検査の業務
管理, 又コンピュータによるデータの採点, 各種データの処理, 及びソフトウェアの開発。

4. 設備概要: HP-1000 (キートン, ポケット形コンピュータシステム), 主な周辺装置: DISC
DRIVE (7900, 7906), MAG. TAPE DRIVE (7970E), CRT (2645, 2648, 2621), PRINTER

(2) 隊員の業務内容: (2631, 2635, 2617, 2767), CARD READER (2761A, 7261A), 他
CPU; 2113 B

5. 業務上の地位: シニアスタッフ (サセニアエンジニア)

6. 技術の範囲: コンピュータシステムのハードウェア保守

7. 業務の形態: Preventive Maintenance (P.M.), 障害発生時の原因除去
平常時の待機, 機に臨み専門知識の教授。

8. カタパト: 長年の実務による経験と時々セミナー受講により, オペレーションには精
通し, ハードウェアの簡単なトラブルも解決できる。 Secondary school 卒
MCE 合格 3/1

9. 機材: 予備部品, ケービッスル, マニュアル等はすべて南アフリカの H.P. E を通じて取得

10. 所属国: 無し

11. 使用言語: 英語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

深川登志夫隊員の交際

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

① 専門学校卒以上

② 実務経験 2年以上